

令和3年度（2021年度）

熊本地域の地下水に関するアンケート調査結果報告書

令和4年（2022年）3月



公益財団法人

くまもと地下水財団

目次

I. 調査概要.....	2
1. 調査目的.....	2
2. 調査対象者.....	2
3. 調査方法.....	2
4. 調査時期.....	2
5. 回収数（回収率）.....	2
6. 調査対象者の抽出.....	3
7. 報告書の見方.....	4
II. アンケート調査結果.....	5
1. 調査回答者の属性.....	5
2. 調査結果.....	10
(1) 地下水全般について.....	10
(2) 地下水保全活動について.....	19
(3) 「公益財団法人くまもと地下水財団」に関すること.....	26
III. 調査票.....	46

I. 調査概要

1. 調査目的

この調査は熊本地域（※）住民の地下水に対する意識や地下水保全の取り組みについて調査し、その結果を今後の地下水保全の取り組みに反映させていくものです。

※熊本地域：熊本市、菊池市（旧泗水町、旧旭志村）、宇土市、合志市、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町

2. 調査対象者

令和3年（2021年）10月20日現在で熊本地域に住所を有する20歳以上79歳以下の男女3,500名（各市町村の住民基本台帳より無作為抽出）

3. 調査方法

郵送法（郵便による調査票配布・回収）及びWEBアンケートによる回収

4. 調査時期

令和3年11月1日～令和3年11月30日

5. 回収数（回収率）

1,099人（31.4%）

6. 調査対象者の抽出

今回の調査では、標本数（アンケート送付数）を熊本地域 11 市町村の母集団構成比（人口比率）に応じて配分しました。ただし、人口が少ない町村については「目標精度 10%、信頼度 90%」を確保するための最低必要数を考慮して標本抽出率を決定しました。

	標本抽出計画		回答数		
	抽出標本数	標本構成比	回答数	構成比	回収率
熊本市	1,200	34.3%	365	33.2%	30.4%
菊池市 (旧泗水町、旧旭志村)	230	6.6%	71	6.5%	30.9%
宇土市	230	6.6%	70	6.4%	30.4%
合志市	230	6.6%	72	6.6%	31.3%
大津町	230	6.6%	79	7.2%	34.3%
菊陽町	230	6.6%	67	6.1%	29.1%
西原村	230	6.6%	68	6.2%	29.6%
御船町	230	6.6%	77	7.0%	33.5%
嘉島町	230	6.6%	65	5.9%	28.3%
益城町	230	6.6%	68	6.2%	29.6%
甲佐町	230	6.6%	79	7.2%	34.3%
不明			18	1.6%	
	3,500	100.0%	1,099	100.0%	31.4%

7. 報告書の見方

(1) 各設問の回答方法では、単数回答と複数回答の2種類がある。

単数回答・・・設問に対して、1つの選択肢を選ぶ。2つ以上選んでいる場合は無効としている。

複数回答・・・設問に対して、複数の選択肢を選ぶ。指定された数を超えて選んでいる場合は無効としている。指定された数以下を選んでいる場合は、選択した回答分のみカウントしている。

(2) 図中の「n」は回答者を表している。(その質問を回答しなくてよい人を除いた数)

(3) 集計は小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%になるとは限らない場合がある。

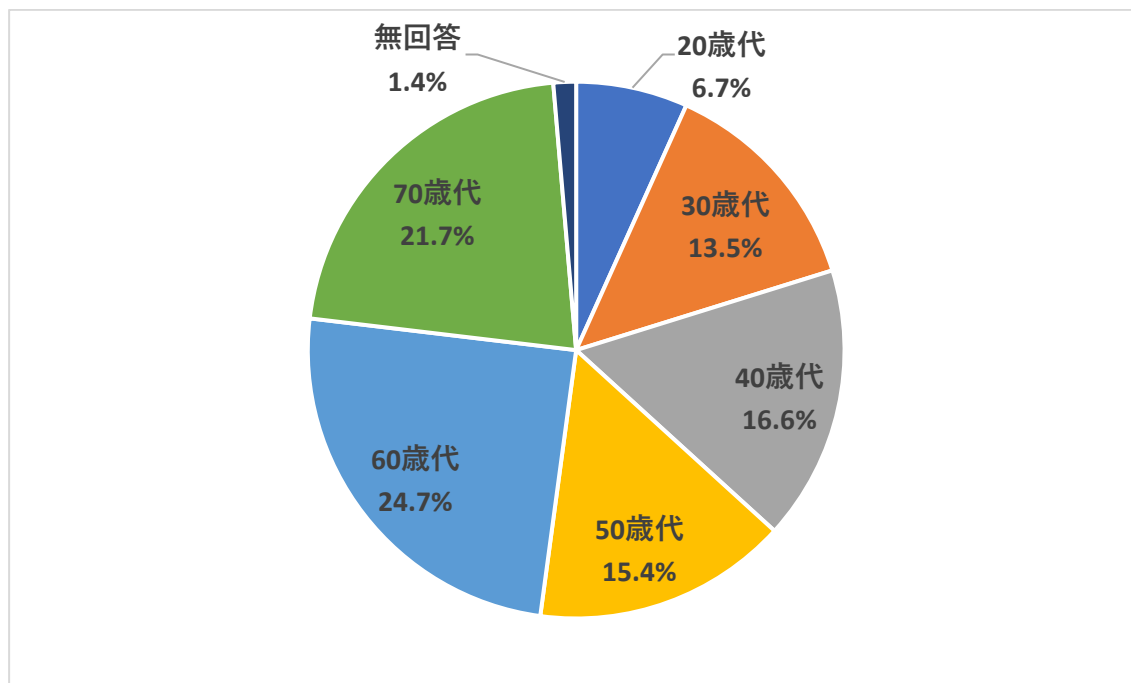
(4) 2つ以上の回答を要する(複数回答)質問の集計については、項目別に、回収数に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。従って、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。

(5) 数表、図表に示す選択肢はスペースの関係で文言を短縮して表記している場合があるので詳細は巻末の調査票を参照のこと。

Ⅱ. アンケート調査結果

1. 調査回答者の属性

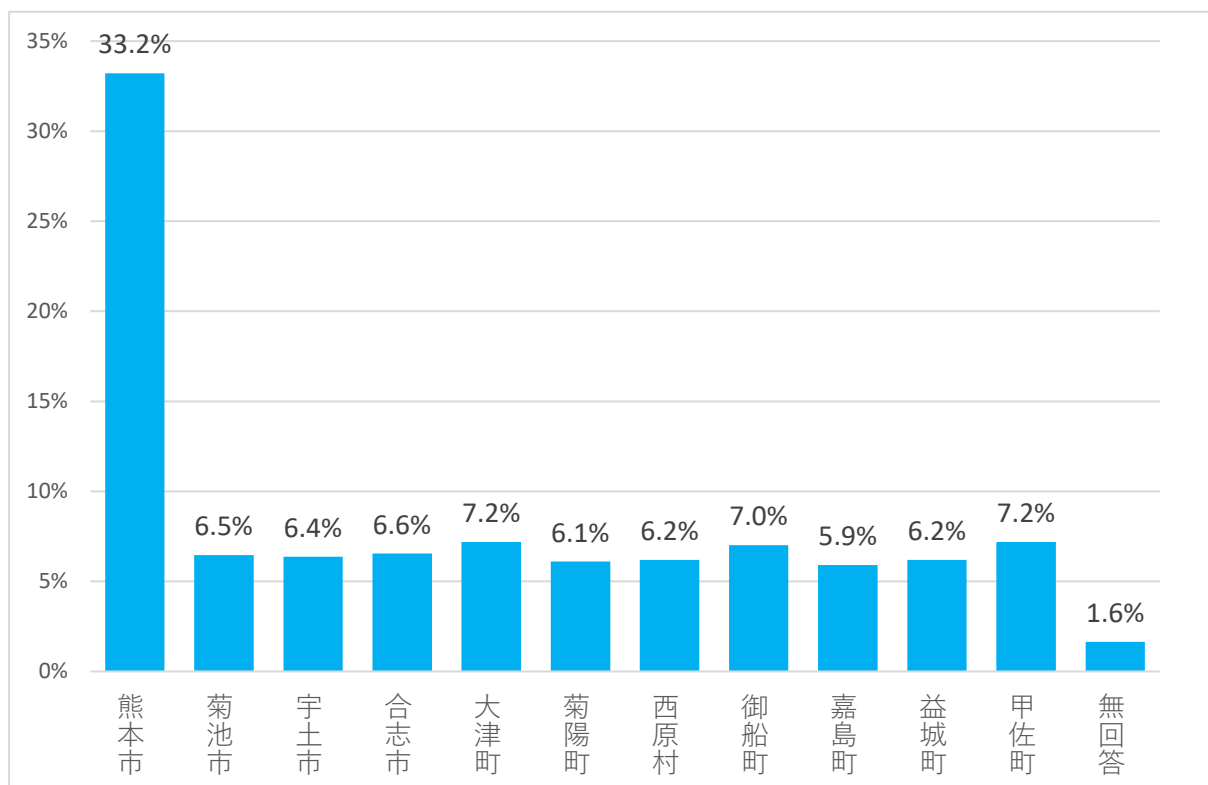
①年代



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
20歳代	74	6.7%
30歳代	148	13.5%
40歳代	182	16.6%
50歳代	169	15.4%
60歳代	272	24.7%
70歳代	239	21.7%
無回答	15	1.4%

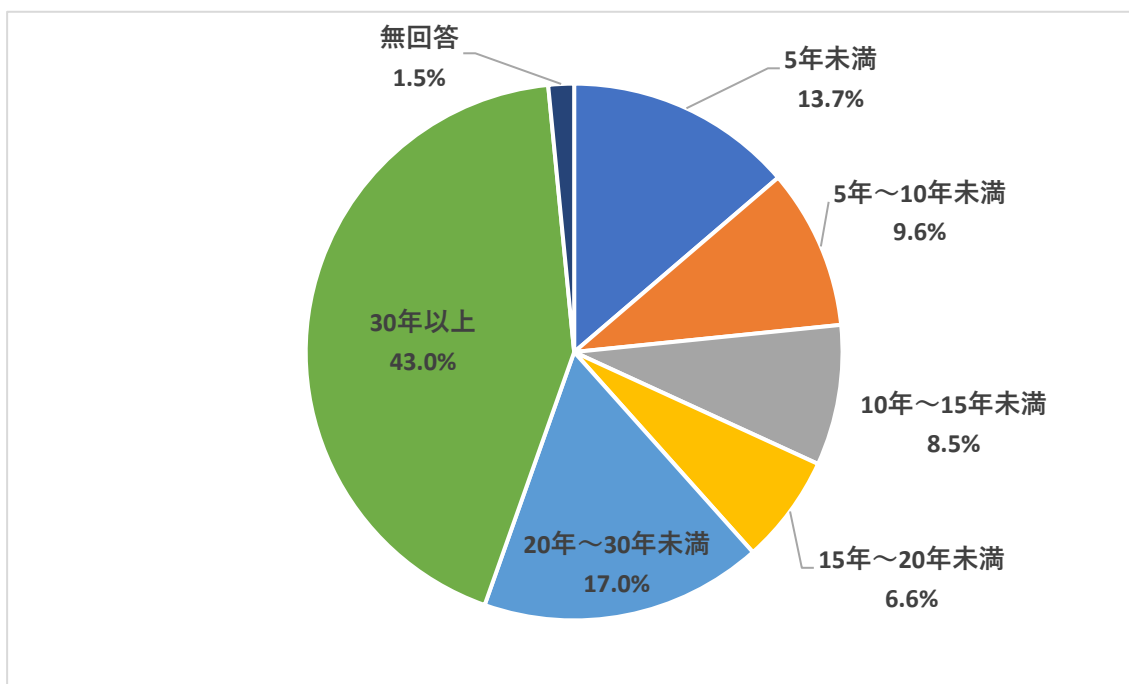
②居住地域



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
熊本市	365	33.2%
菊池市	71	6.5%
宇土市	70	6.4%
合志市	72	6.6%
大津町	79	7.2%
菊陽町	67	6.1%
西原村	68	6.2%
御船町	77	7.0%
嘉島町	65	5.9%
益城町	68	6.2%
甲佐町	79	7.2%
無回答	18	1.6%

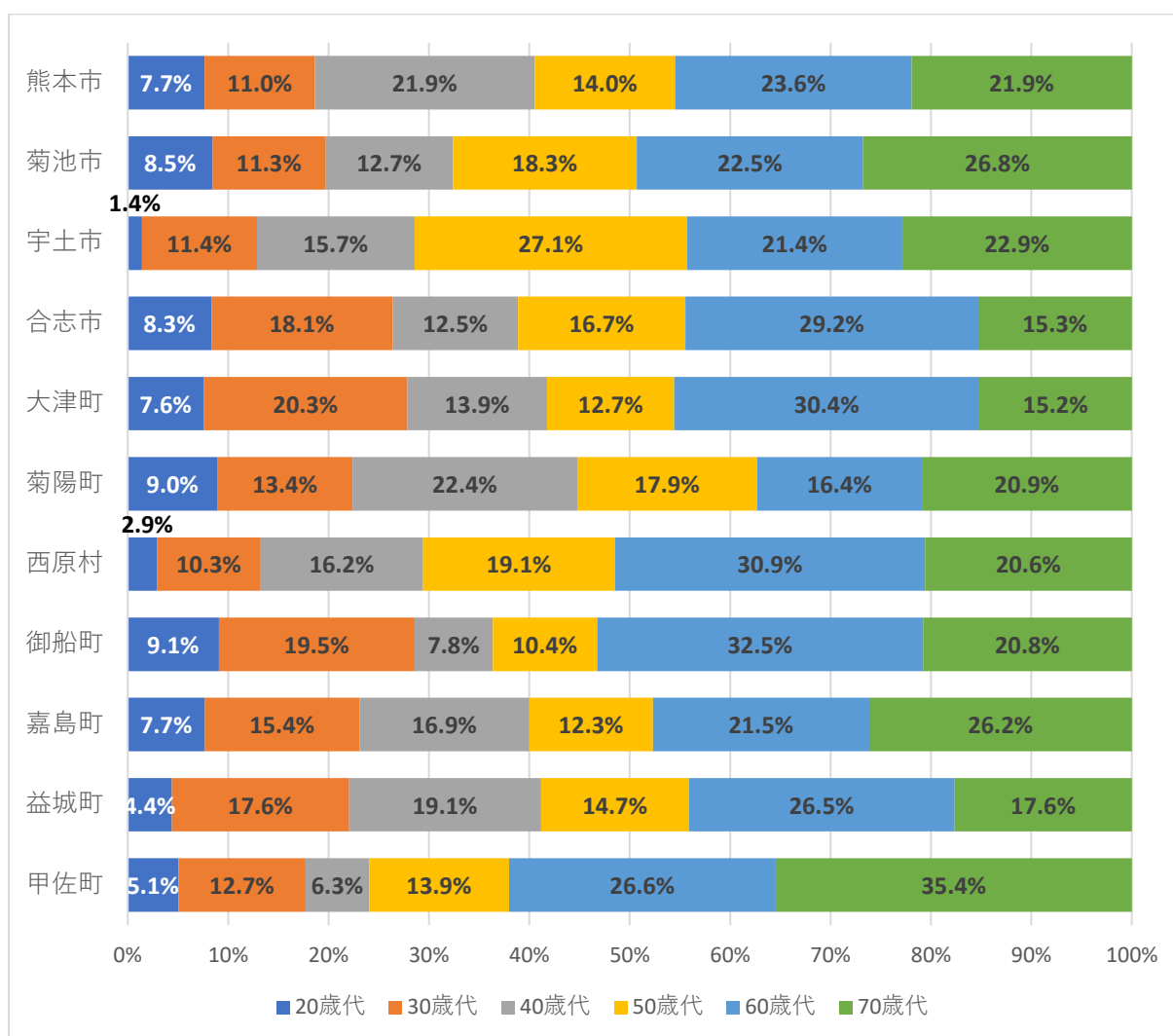
③居住期間



(n=1,099)

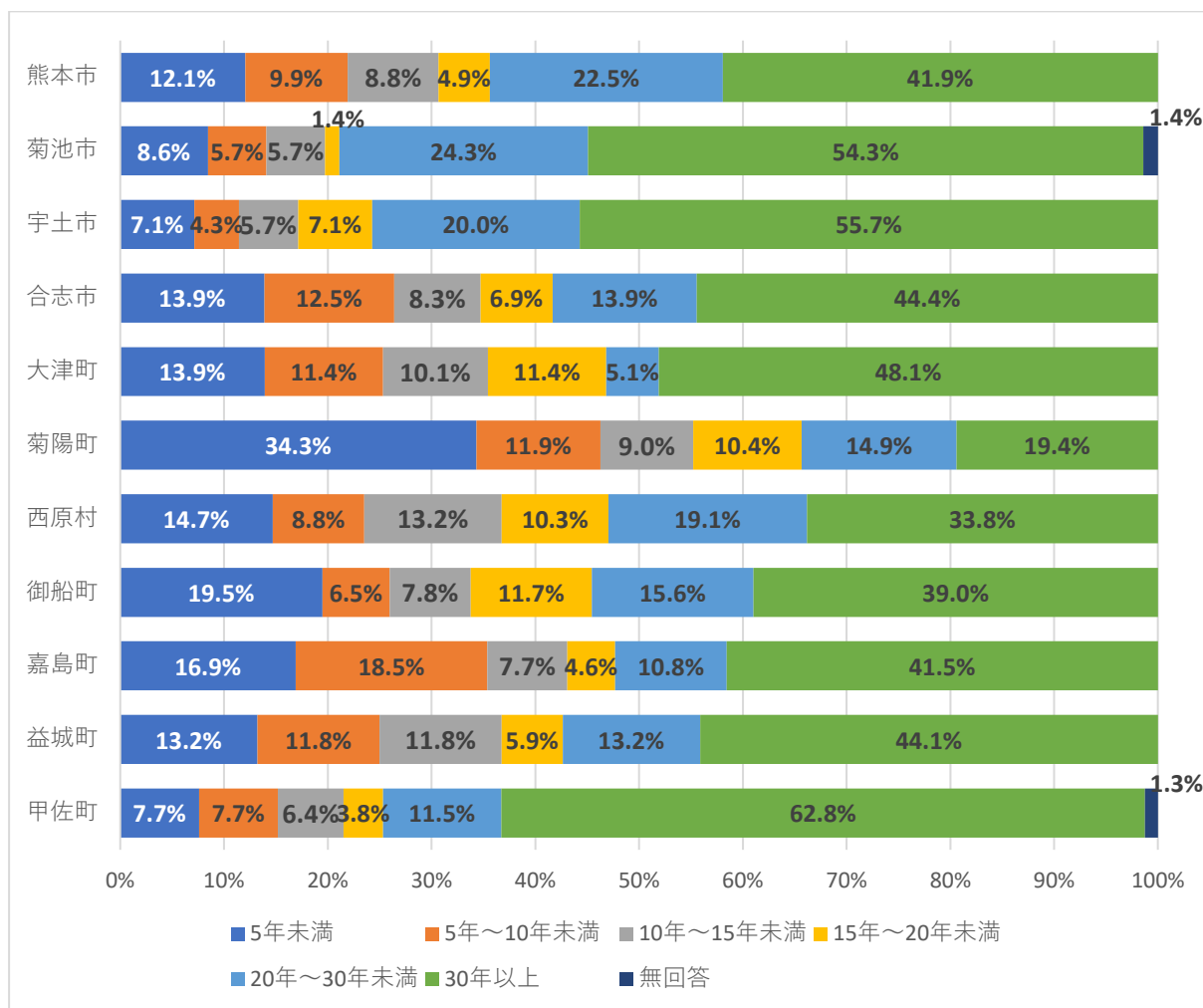
選択項目	人数	構成比
5年未満	151	13.7%
5年～10年未満	106	9.6%
10年～15年未満	93	8.5%
15年～20年未満	72	6.6%
20年～30年未満	187	17.0%
30年以上	473	43.0%
無回答	17	1.5%

④年代 × 居住地域



	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代
全体(n=1,099)	6.7%	13.5%	16.6%	15.4%	24.7%	21.7%
地域別						
熊本市(n=365)	7.7%	11.0%	21.9%	14.0%	23.6%	21.9%
菊池市(n=71)	8.5%	11.3%	12.7%	18.3%	22.5%	26.8%
宇土市(n=70)	1.4%	11.4%	15.7%	27.1%	21.4%	22.9%
合志市(n=72)	8.3%	18.1%	12.5%	16.7%	29.2%	15.3%
大津町(n=79)	7.6%	20.3%	13.9%	12.7%	30.4%	15.2%
菊陽町(n=67)	9.0%	13.4%	22.4%	17.9%	16.4%	20.9%
西原村(n=68)	2.9%	10.3%	16.2%	19.1%	30.9%	20.6%
御船町(n=77)	9.1%	19.5%	7.8%	10.4%	32.5%	20.8%
嘉島町(n=65)	7.7%	15.4%	16.9%	12.3%	21.5%	26.2%
益城町(n=68)	4.4%	17.6%	19.1%	14.7%	26.5%	17.6%
甲佐町(n=79)	5.1%	12.7%	6.3%	13.9%	26.6%	35.4%

⑤居住地域 × 居住期間

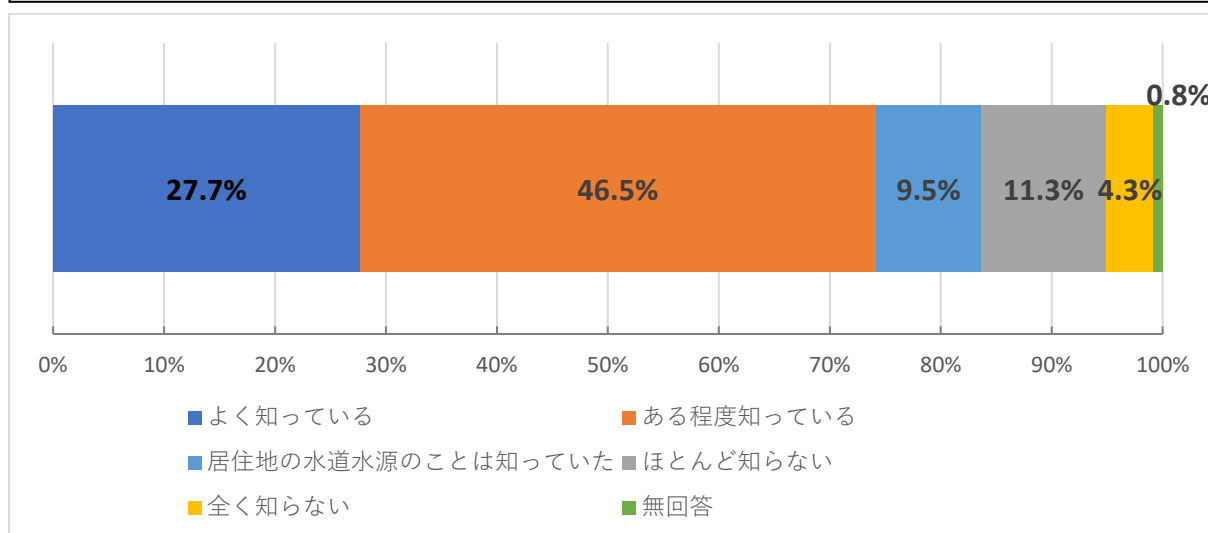


	5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～30年未満	30年以上
全体	13.7%	9.6%	8.5%	6.6%	17.0%	43.0%
地域別						
熊本市(n=365)	12.1%	9.9%	8.8%	4.9%	22.5%	41.9%
菊池市(n=71)	8.6%	5.7%	5.7%	1.4%	24.3%	54.3%
宇土市(n=70)	7.1%	4.3%	5.7%	7.1%	20.0%	55.7%
合志市(n=72)	13.9%	12.5%	8.3%	6.9%	13.9%	44.4%
大津町(n=79)	13.9%	11.4%	10.1%	11.4%	5.1%	48.1%
菊陽町(n=67)	34.3%	11.9%	9.0%	10.4%	14.9%	19.4%
西原村(n=68)	14.7%	8.8%	13.2%	10.3%	19.1%	33.8%
御船町(n=77)	19.5%	6.5%	7.8%	11.7%	15.6%	39.0%
嘉島町(n=65)	16.9%	18.5%	7.7%	4.6%	10.8%	41.5%
益城町(n=68)	13.2%	11.8%	11.8%	5.9%	13.2%	44.1%
甲佐町(n=79)	7.7%	7.7%	6.4%	3.8%	11.5%	62.8%

2. 調査結果

(1) 地下水全般について

【問1】 熊本地域11市町村は地下水盆を共有しており、水道水源のほぼ100%が地下水でまかなわれていることをご存じですか



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
よく知っている	304	27.7%
ある程度知っている	511	46.5%
ほとんど知らない	124	11.3%
全く知らない	47	4.3%
居住地の水道水源がほぼ地下水であることは知っていたが、他の市町村のことは知らなかった	104	9.5%
無回答	9	0.8%

「ある程度知っている」が46.5%と最も高く、次いで「よく知っている」が27.7%、「居住地の水道水源がほぼ地下水であることは知っていたが、他の市町村のことは知らなかった」が9.5%となっている。

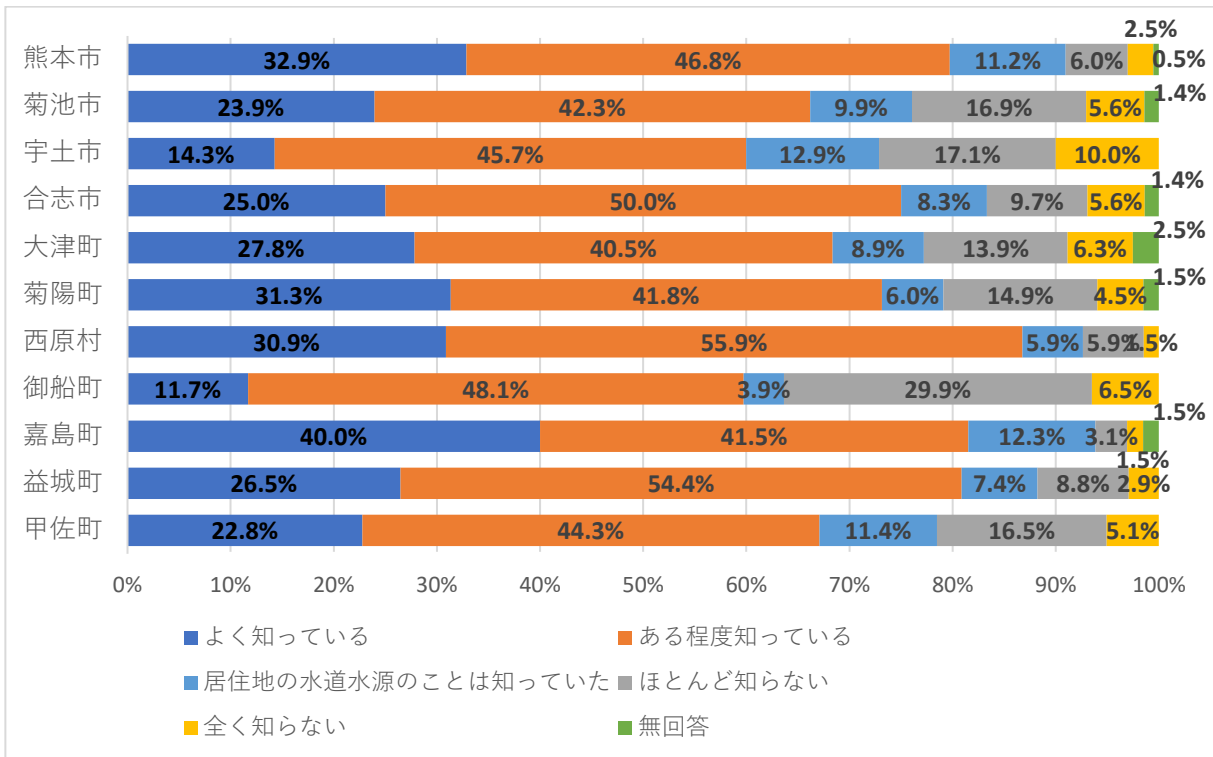
「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は74.2%となっている。「居住地の水道水源がほぼ地下水であることは知っていたが、他の市町村のことは知らなかった」まで合わせた割合は83.7%となっている。

【回答者の属性別にみた結果】

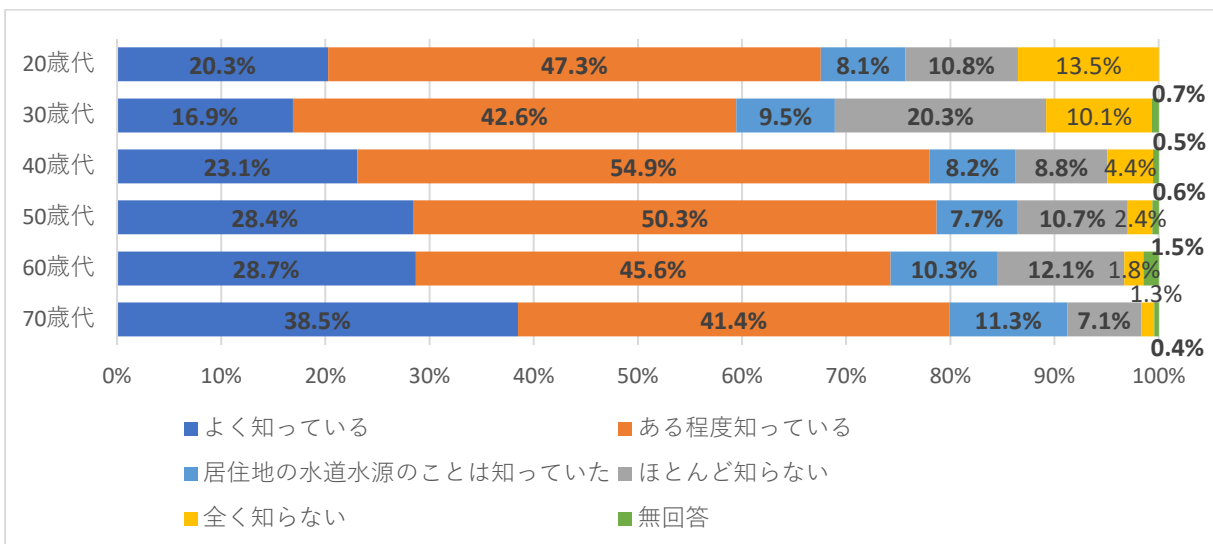
地域別：「よく知っている」、「ある程度知っている」、「居住地の水道水源がほぼ地下水であることは知っていたが、他の市町村のことは知らなかった」を合わせた割合は嘉島町が最も高く、次いで西原村、熊本市となっている。

年代別：「よく知っている」、「ある程度知っている」、「居住地の水道水源がほぼ地下水であることは知っていたが、他の市町村のことは知らなかった」を合わせた割合は70歳代が最も高く、次いで50歳代、40歳代となっている。

【地域別グラフ】

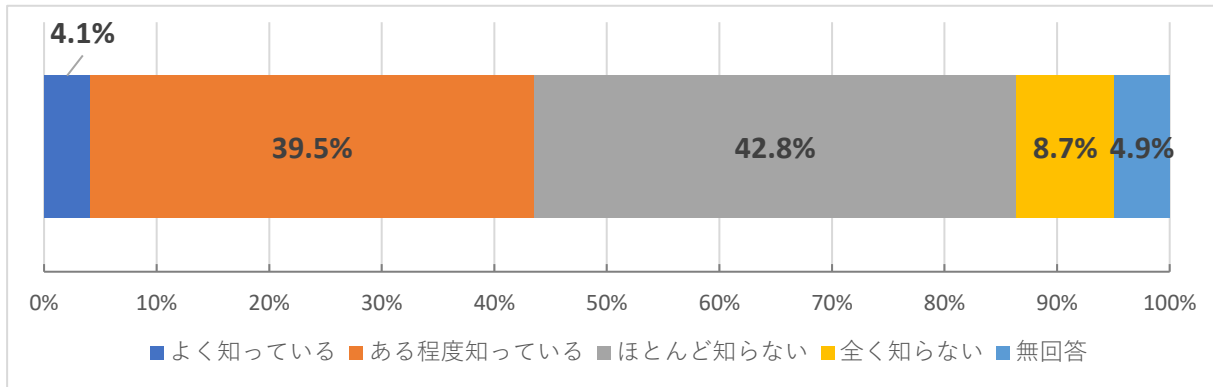


【年代別グラフ】



	よく知って いる	ある程度 知っている	居住地は 知っている	ほとんど 知らない	全く 知らない	無回答
全体	27.7%	46.5%	9.5%	11.3%	4.3%	0.8%
地域別						
熊本市(n=365)	32.9%	46.8%	11.2%	6.0%	2.5%	0.5%
菊池市(n=71)	23.9%	42.3%	9.9%	16.9%	5.6%	1.4%
宇土市(n=70)	14.3%	45.7%	12.9%	17.1%	10.0%	0.0%
合志市(n=72)	25.0%	50.0%	8.3%	9.7%	5.6%	1.4%
大津町(n=79)	27.8%	40.5%	8.9%	13.9%	6.3%	2.5%
菊陽町(n=67)	31.3%	41.8%	6.0%	14.9%	4.5%	1.5%
西原村(n=68)	30.9%	55.9%	5.9%	5.9%	1.5%	0.0%
御船町(n=77)	11.7%	48.1%	3.9%	29.9%	6.5%	0.0%
嘉島町(n=65)	40.0%	41.5%	12.3%	3.1%	1.5%	1.5%
益城町(n=68)	26.5%	54.4%	7.4%	8.8%	2.9%	0.0%
甲佐町(n=79)	22.8%	44.3%	11.4%	16.5%	5.1%	0.0%
無回答(n=18)	22.2%	44.4%	5.6%	11.1%	11.1%	5.6%
年代別						
20歳代(n=74)	20.3%	47.3%	8.1%	10.8%	13.5%	0.0%
30歳代(n=148)	16.9%	42.6%	9.5%	20.3%	10.1%	0.7%
40歳代(n=182)	23.1%	54.9%	8.2%	8.8%	4.4%	0.5%
50歳代(n=169)	28.4%	50.3%	7.7%	10.7%	2.4%	0.6%
60歳代(n=272)	28.7%	45.6%	10.3%	12.1%	1.8%	1.5%
70歳代(n=239)	38.5%	41.4%	11.3%	7.1%	1.3%	0.4%
無回答(n=15)	26.7%	33.3%	6.7%	13.3%	13.3%	6.7%

【問2】 熊本地域の地下水の成り立ちや現状について知っていますか



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
よく知っている	45	4.1%
ある程度知っている	434	39.5%
ほとんど知らない	470	42.8%
全く知らない	96	8.7%
無回答	54	4.9%

「ほとんど知らない」が42.8%と最も高く、次いで「ある程度知っている」が39.5%、「全く知らない」が8.7%となっている。

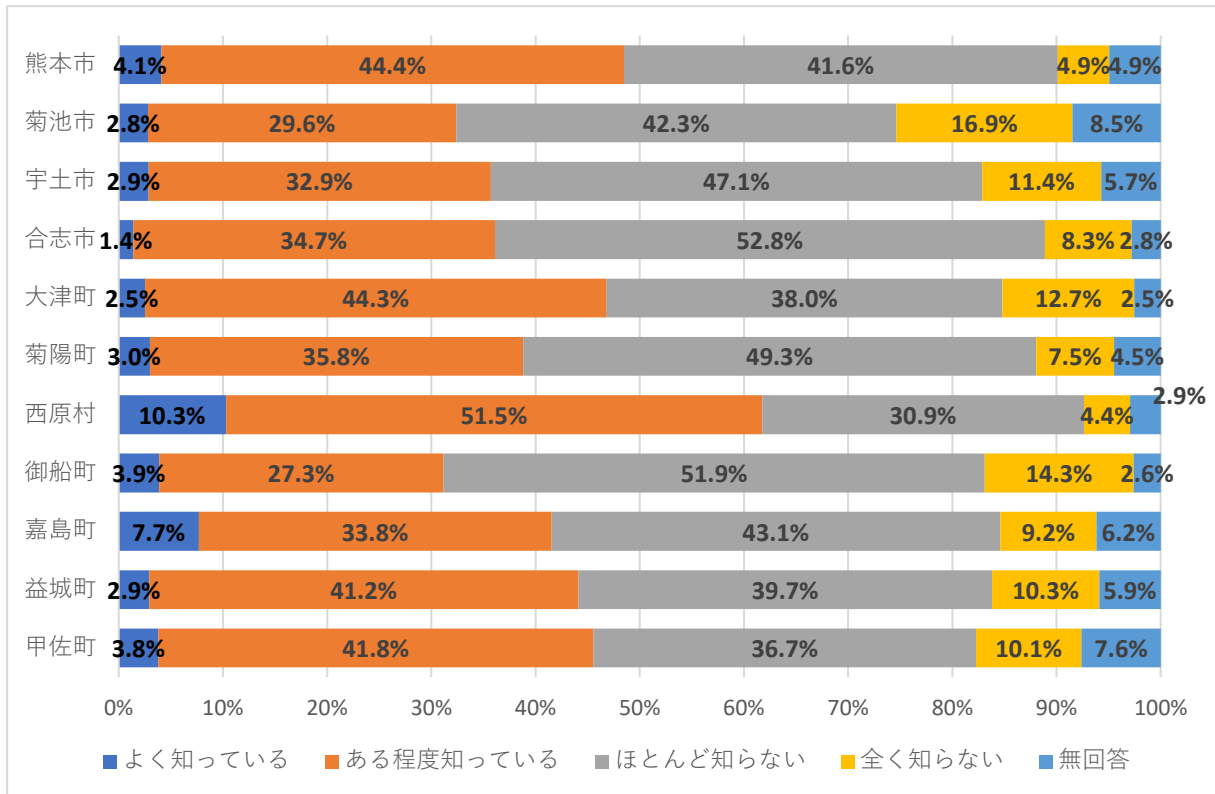
「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は43.6%となっている。

【回答者の属性別にみた結果】

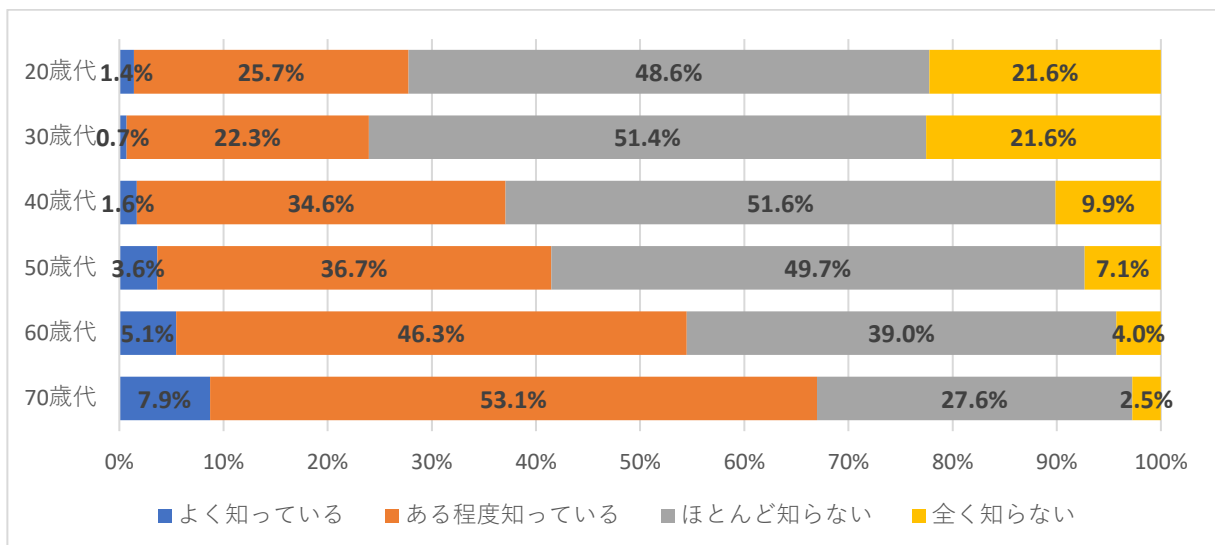
地域別：「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は西原村が最も高く、次いで熊本市、大津町となっている。

年代別：「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は70歳代が最も高く、次いで60歳代、50歳代となっている。

【地域別グラフ】

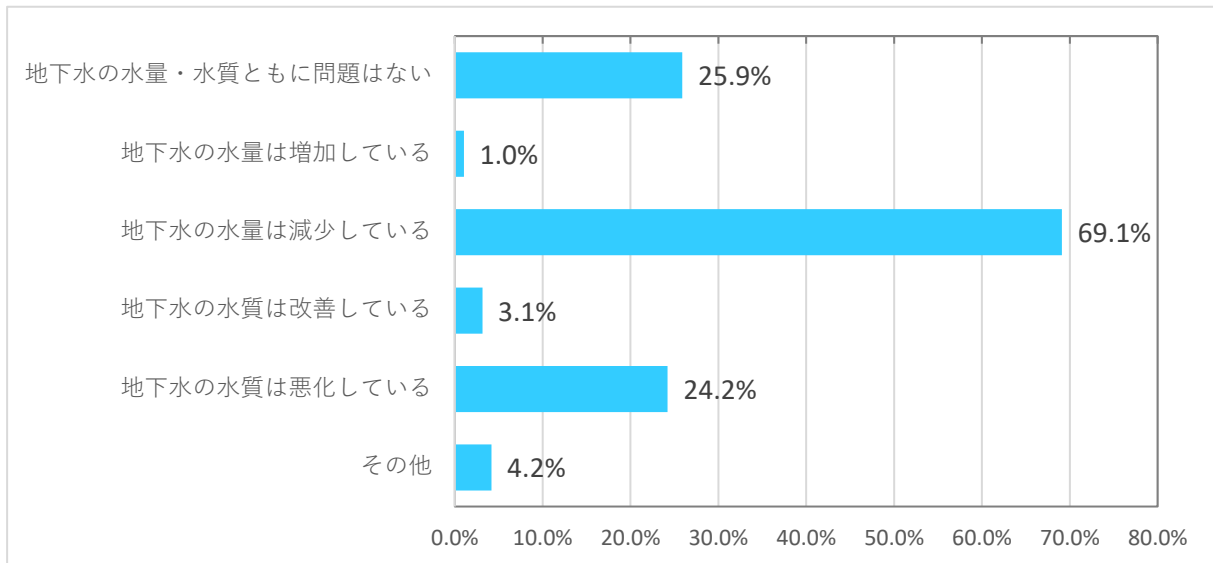


【年代別グラフ】



	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
全体	4.1%	39.5%	42.8%	8.7%	4.9%
地域別					
熊本市(n=365)	4.1%	44.4%	41.6%	4.9%	4.9%
菊池市(n=71)	2.8%	29.6%	42.3%	16.9%	8.5%
宇土市(n=70)	2.9%	32.9%	47.1%	11.4%	5.7%
合志市(n=72)	1.4%	34.7%	52.8%	8.3%	2.8%
大津町(n=79)	2.5%	44.3%	38.0%	12.7%	2.5%
菊陽町(n=67)	3.0%	35.8%	49.3%	7.5%	4.5%
西原村(n=68)	10.3%	51.5%	30.9%	4.4%	2.9%
御船町(n=77)	3.9%	27.3%	51.9%	14.3%	2.6%
嘉島町(n=65)	7.7%	33.8%	43.1%	9.2%	6.2%
益城町(n=68)	2.9%	41.2%	39.7%	10.3%	5.9%
甲佐町(n=79)	3.8%	41.8%	36.7%	10.1%	7.6%
無回答(n=18)	5.6%	27.8%	50.0%	11.1%	5.6%
年代別					
20歳代(n=74)	1.4%	25.7%	48.6%	21.6%	2.7%
30歳代(n=148)	0.7%	22.3%	51.4%	21.6%	4.1%
40歳代(n=182)	1.6%	34.6%	51.6%	9.9%	2.2%
50歳代(n=169)	3.6%	36.7%	49.7%	7.1%	3.0%
60歳代(n=272)	5.1%	46.3%	39.0%	4.0%	5.5%
70歳代(n=239)	7.9%	53.1%	27.6%	2.5%	8.8%
無回答(n=15)	6.7%	26.7%	53.3%	6.7%	6.7%

【問2ー1】 問2で「1. よく知っている」「2. ある程度知っている」と回答した方に質問です。現在の地下水の現状についてどう感じられていますか
(複数選択可)

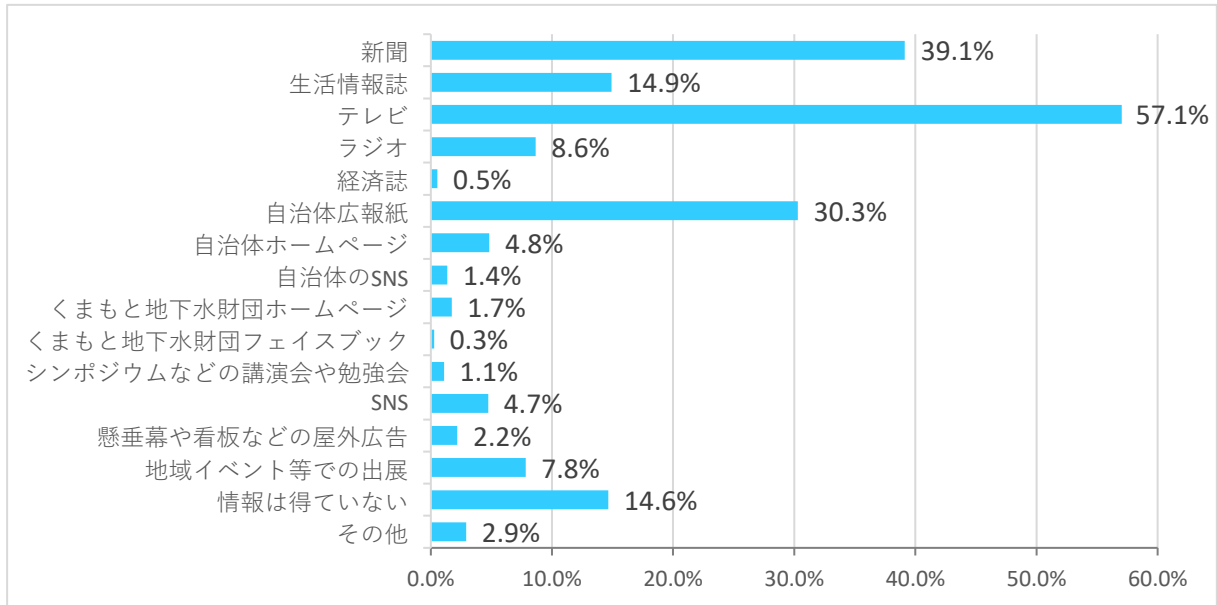


(n=479)

選択項目	人数	構成比
地下水の水量・水質ともに問題はない	124	25.9%
地下水の水量は増加している	5	1.0%
地下水の水量は減少している	331	69.1%
地下水の水質は改善している	15	3.1%
地下水の水質は悪化している	116	24.2%
地下水の水量・水質ともに問題はない	20	4.2%

「地下水の水量は減少している」が69.1%と最も高く、次いで「地下水の水量・水質ともに問題はない」が25.9%、「地下水の水質は悪化している」が24.2%となっている。

【問3】 熊本地域の地下水をはじめとした水環境に関する情報を何から得ていますか
(複数選択可)

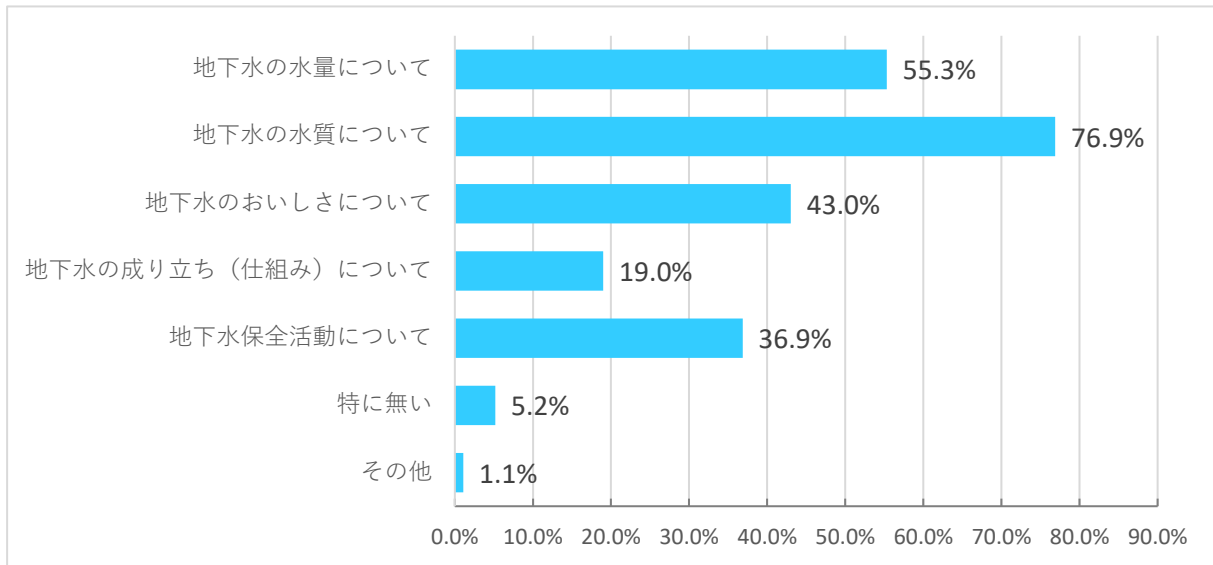


(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
新聞	430	39.1%
生活情報誌	164	14.9%
テレビ	627	57.1%
ラジオ	95	8.6%
経済誌	6	0.5%
自治体広報紙	333	30.3%
自治体ホームページ	53	4.8%
自治体のSNS	15	1.4%
くまもと地下水財団ホームページ	19	1.7%
くまもと地下水財団フェイスブック	3	0.3%
シンポジウムなどの講演会や勉強会	12	1.1%
SNS	52	4.7%
懸垂幕や看板などの屋外広告	24	2.2%
地域イベント等での出展	86	7.8%
情報は得ていない	161	14.6%
その他	32	2.9%
無回答	40	3.6%

「テレビ」が57.1%と最も高く、次いで「新聞」が39.1%、「自治体広報紙」が30.3%となっている。

【問4】 熊本地域の地下水についてどのような情報に興味がありますか (複数選択可)



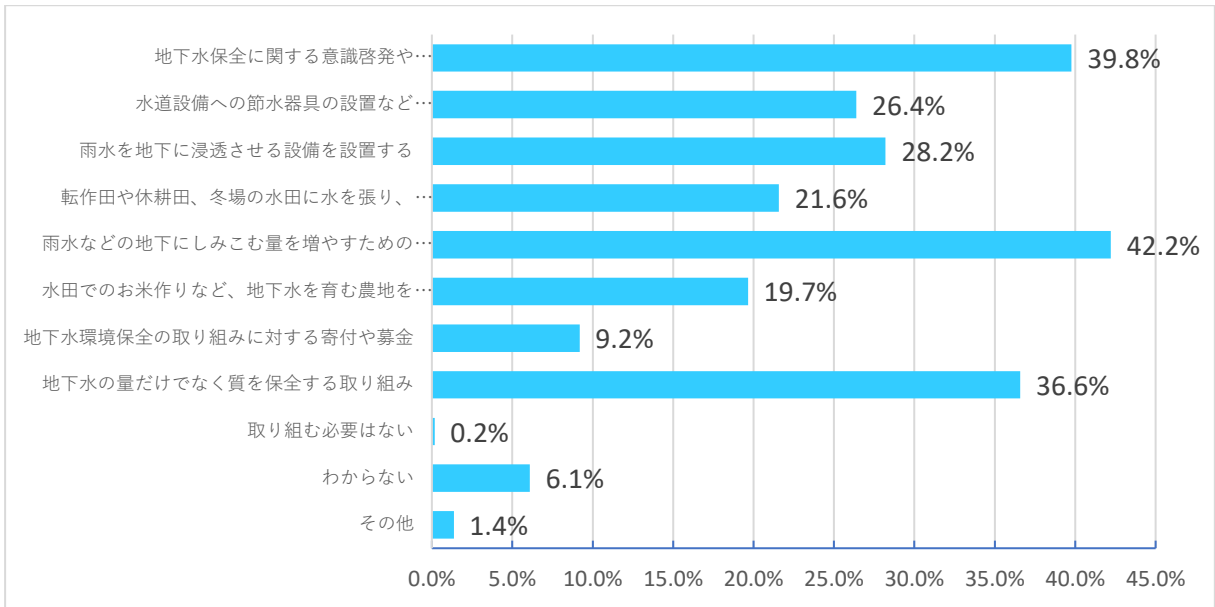
(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
地下水の水量について	608	55.3%
地下水の水質について	845	76.9%
地下水のおいしさについて	473	43.0%
地下水の成り立ち（仕組み）について	209	19.0%
地下水保全活動について	405	36.9%
特に無い	57	5.2%
その他	12	1.1%
無回答	5	0.5%

「地下水の水質について」が76.9%と最も高く、次いで「地下水の水量について」が55.3%、「地下水のおいしさについて」が43.0%となっている。

(2) 地下水保全活動について

【問5】 地下水を保全するために、どのような取り組みを行うとよいと思いますか
(3つ以内で選択してください)

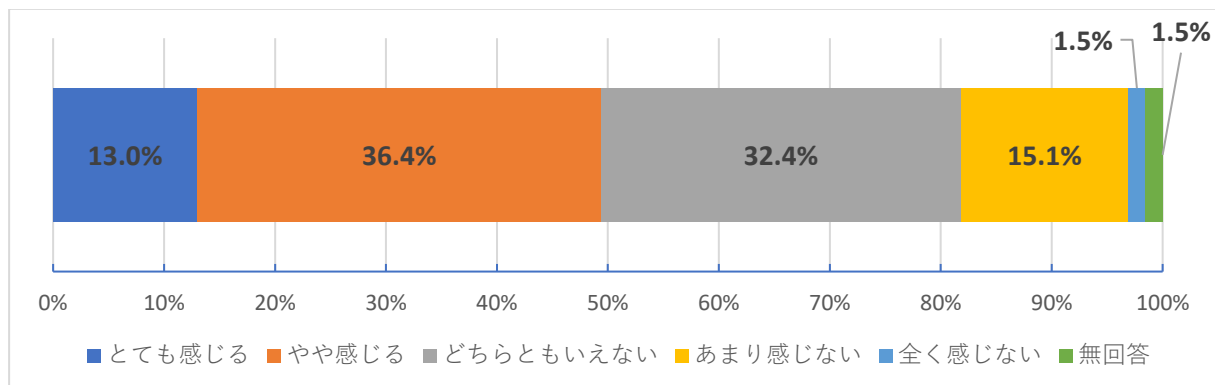


(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
地下水保全に関する意識啓発や学習の場を設ける	437	39.8%
水道設備への節水器具の設置など節水の取り組みを進める	290	26.4%
雨水を地下に浸透させる設備を設置する	310	28.2%
転作田や休耕田、冬場の水田に水を張り、地下にしみ込む量を増やす取り組み	237	21.6%
雨水などの地下にしみこむ量を増やすための森林・草原などの整備をすすめる	464	42.2%
水田でのお米作りなど、地下水を育む農地を保全するための取り組みを進める	216	19.7%
地下水環境保全の取り組みに対する寄付や募金	101	9.2%
地下水の量だけでなく質を保全する取り組み	402	36.6%
取り組む必要はない	2	0.2%
わからない	67	6.1%
その他	15	1.4%
無回答	5	0.5%
無効回答	42	3.8%

「雨水などの地下にしみこむ量を増やすための森林・草原などの整備をすすめる」が42.2%と最も高く、次いで「地下水保全に関する意識啓発や学習の場を設ける」が39.8%、「地下水の量だけでなく質を保全する取り組み」が36.6%となっている。

【問6】 熊本地域の共有財産である地下水が、住民、事業者、行政等の地下水保全の取り組みより大切に守られていると感じますか



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
とても感じる	143	13.0%
やや感じる	400	36.4%
どちらともいえない	356	32.4%
あまり感じない	166	15.1%
全く感じない	17	1.5%
無回答	17	1.5%

「やや感じる」が36.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が32.4%、「あまり感じない」が15.1%となっている。

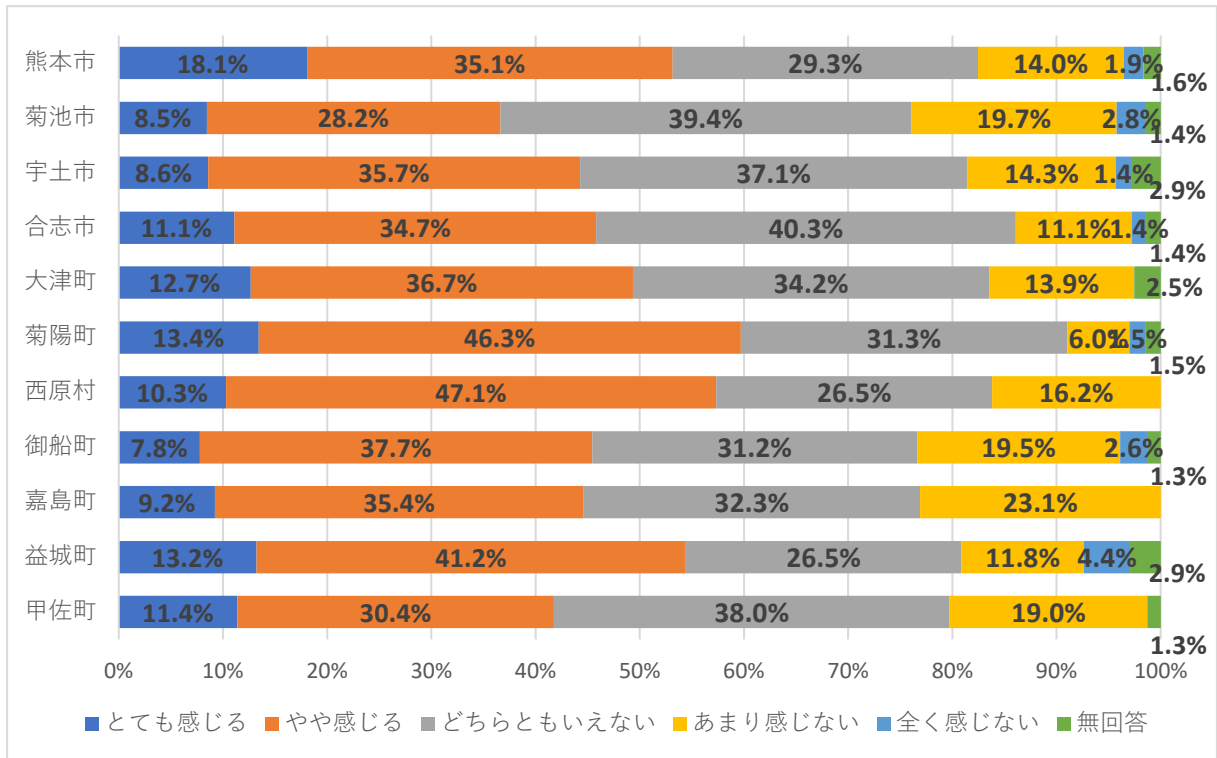
「とても感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は49.4%となっている。

【回答者の属性別にみた結果】

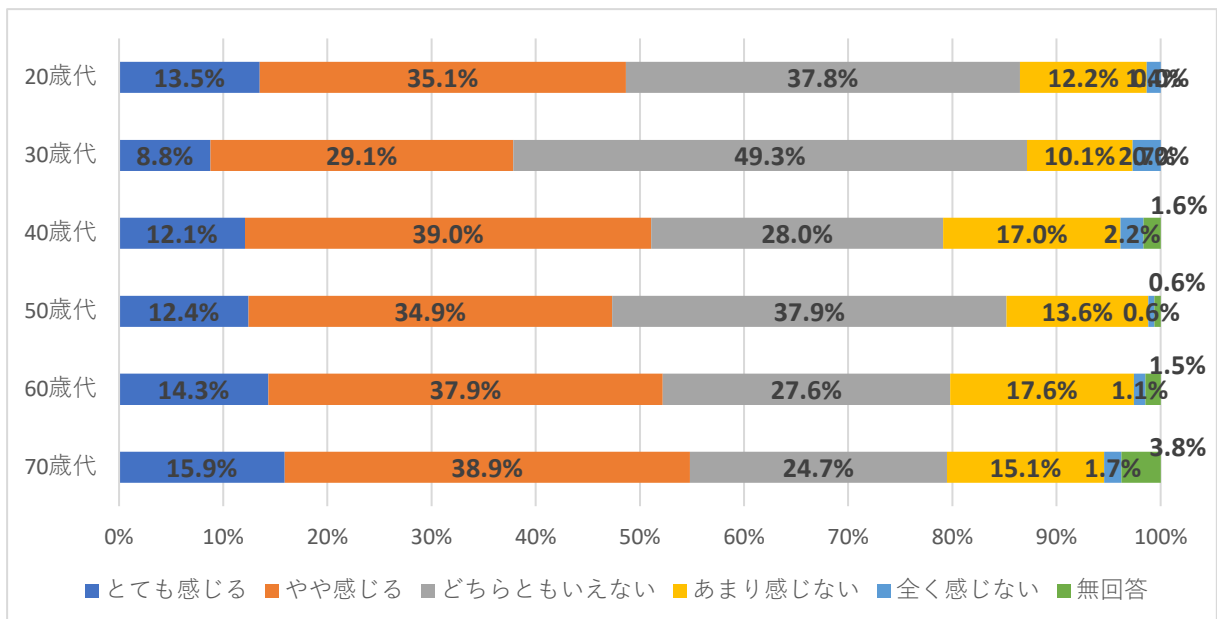
地域別：「とても感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は菊陽町が最も高く、次いで西原村、益城町となっている。

年代別：「とても感じる」、「やや感じる」を合わせた割合は70歳代が最も高く、次いで60歳代、40歳代となっている。

【地域別グラフ】

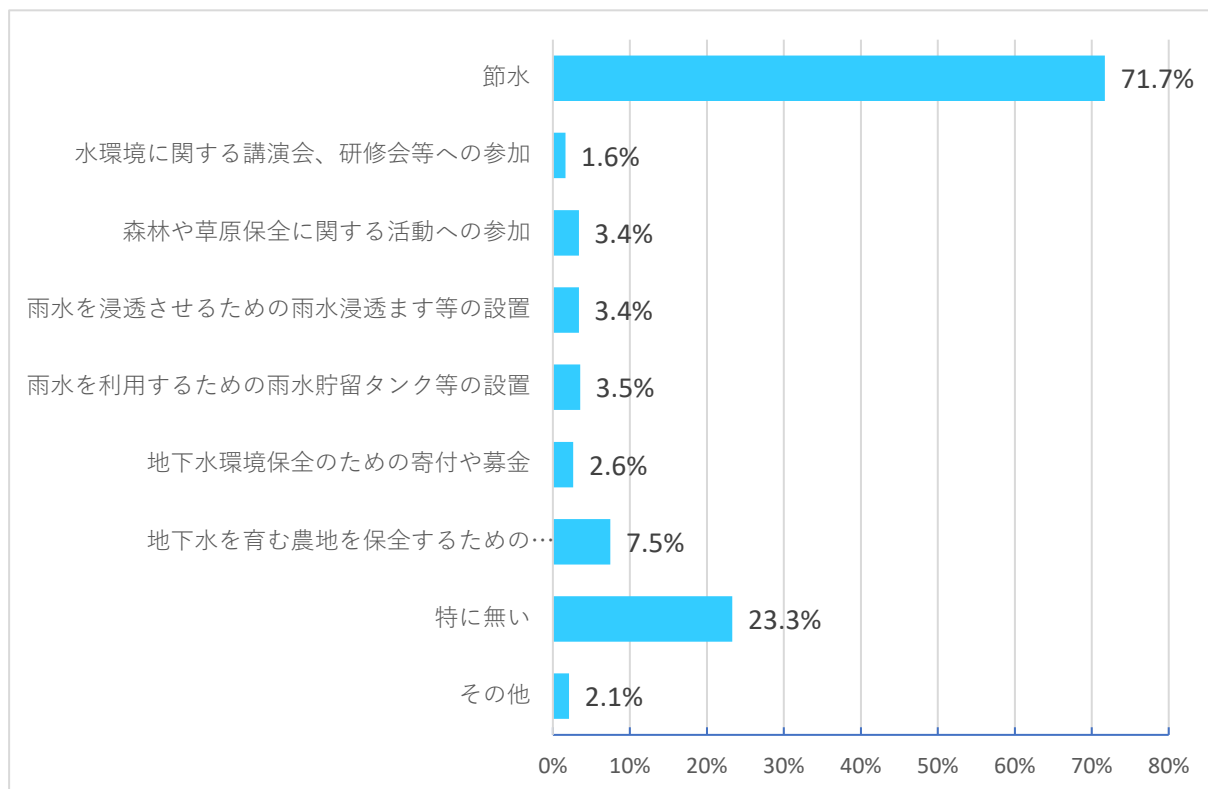


【年代別グラフ】



	とても感じ る	やや感じる	どちらとも いえない	あまり感じ ない	全く感じな い	無回答
全体	143	400	356	166	17	17
地域別	8.5%	28.2%	39.4%	19.7%	2.8%	1.4%
熊本市(n=365)	8.6%	35.7%	37.1%	14.3%	1.4%	2.9%
菊池市(n=71)	11.1%	34.7%	40.3%	11.1%	1.4%	1.4%
宇土市(n=70)	12.7%	36.7%	34.2%	13.9%	0.0%	2.5%
合志市(n=72)	13.4%	46.3%	31.3%	6.0%	1.5%	1.5%
大津町(n=79)	10.3%	47.1%	26.5%	16.2%	0.0%	0.0%
菊陽町(n=67)	7.8%	37.7%	31.2%	19.5%	2.6%	1.3%
西原村(n=68)	9.2%	35.4%	32.3%	23.1%	0.0%	0.0%
御船町(n=77)	13.2%	41.2%	26.5%	11.8%	4.4%	2.9%
嘉島町(n=65)	11.4%	30.4%	38.0%	19.0%	0.0%	1.3%
益城町(n=68)	18.1%	35.1%	29.3%	14.0%	1.9%	1.6%
甲佐町(n=79)	8.5%	28.2%	39.4%	19.7%	2.8%	1.4%
無回答(n=18)	8.6%	35.7%	37.1%	14.3%	1.4%	2.9%
年代別						
20歳代(n=74)	13.5%	35.1%	37.8%	12.2%	1.4%	0.0%
30歳代(n=148)	8.8%	29.1%	49.3%	10.1%	2.7%	0.0%
40歳代(n=182)	12.1%	39.0%	28.0%	17.0%	2.2%	1.6%
50歳代(n=169)	12.4%	34.9%	37.9%	13.6%	0.6%	0.6%
60歳代(n=272)	14.3%	37.9%	27.6%	17.6%	1.1%	1.5%
70歳代(n=239)	15.9%	38.9%	24.7%	15.1%	1.7%	3.8%
無回答(n=15)	13.5%	35.1%	37.8%	12.2%	1.4%	0.0%

【問7】 熊本地域の地下水を守るためにあなたが取り組んでいることはありますか
(複数選択可)

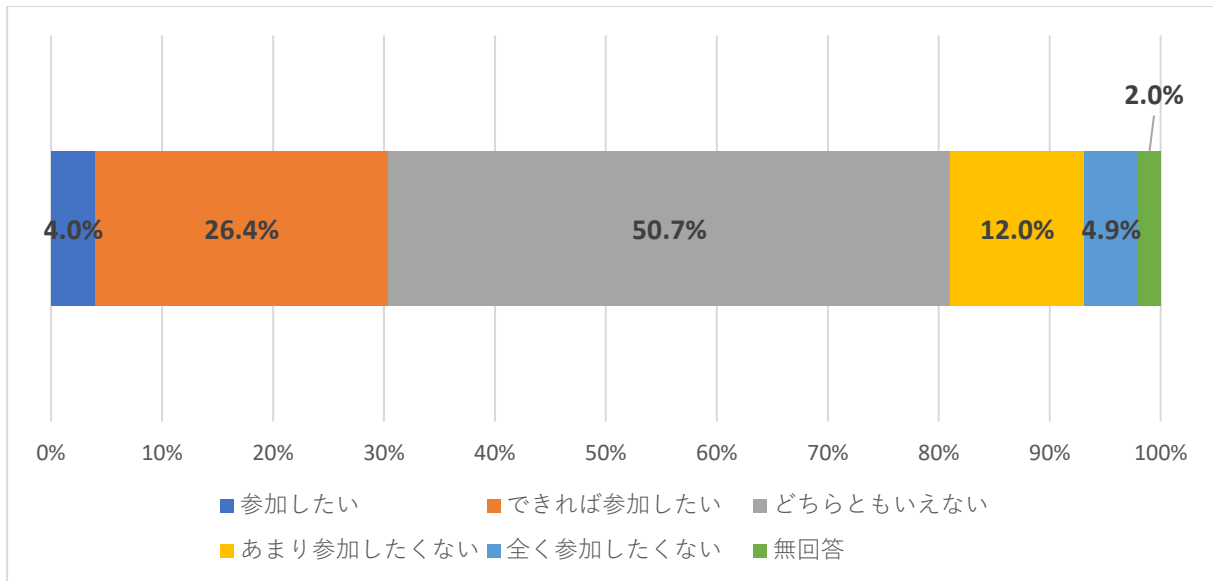


(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
節水	788	71.7%
水環境に関する講演会、研修会等への参加	18	1.6%
森林や草原保全に関する活動への参加	37	3.4%
雨水を浸透させるための雨水浸透ます等の設置	37	3.4%
雨水を利用するための雨水貯留タンク等の設置	39	3.5%
地下水環境保全のための寄付や募金	29	2.6%
地下水を育む農地を保全するための地下水を育む農畜産物の積極的な購入	82	7.5%
特に無い	256	23.3%
その他	23	2.1%
無回答	13	1.2%

「節水」が71.7%と最も高く、次いで「特に無い」が23.3%、「地下水を育む農地を保全するための地下水を育む農畜産物の積極的な購入」が7.5%となっている。

【問 8】 熊本地域の地下水を守るための活動に参加したいと思いますか

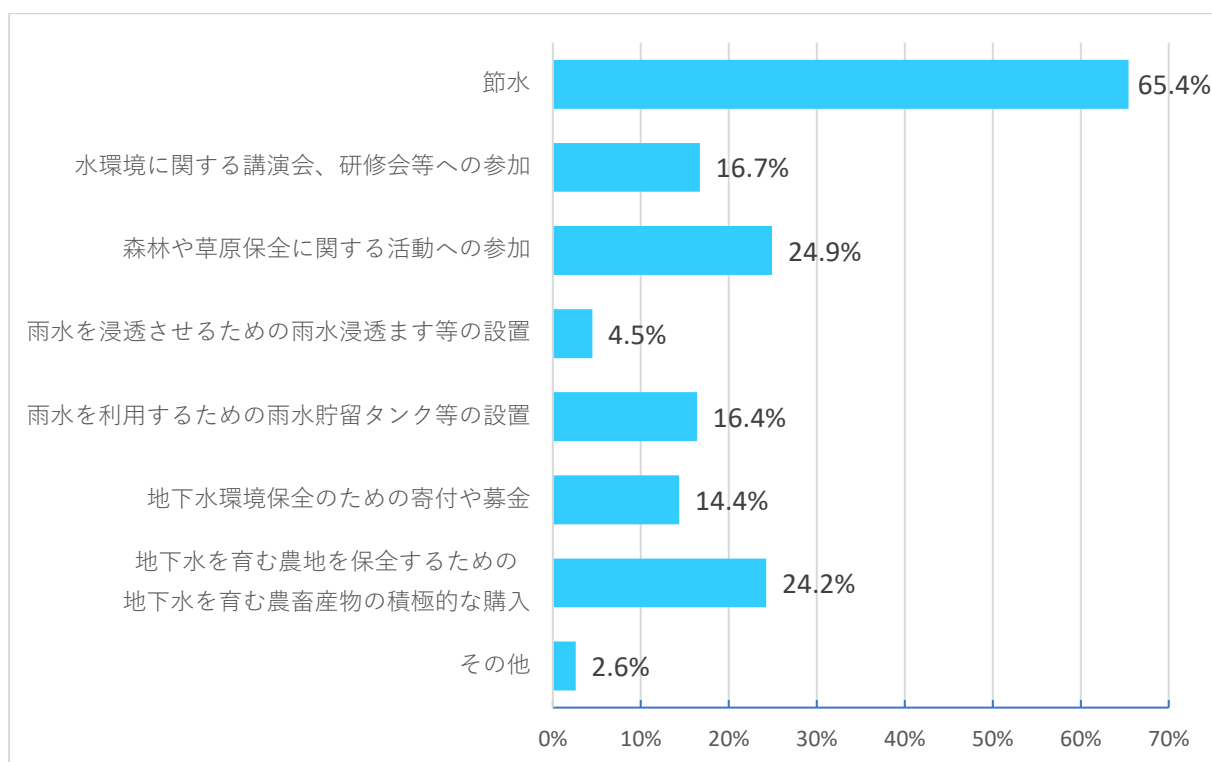


(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
参加したい	44	4.0%
できれば参加したい	290	26.4%
どちらともいえない	557	50.7%
あまり参加したくない	132	12.0%
全く参加したくない	54	4.9%
無回答	22	2.0%

「どちらともいえない」が50.7%と最も高く、次いで「できれば参加したい」が26.4%、「あまり参加したくない」が12.0%となっている。

【問8-1】 問8で「1. 参加したい」「2. できれば参加したい」「3. どちらともいえない」と回答した方に質問です。どのような活動であれば参加してみたいと思いますか（複数選択可）



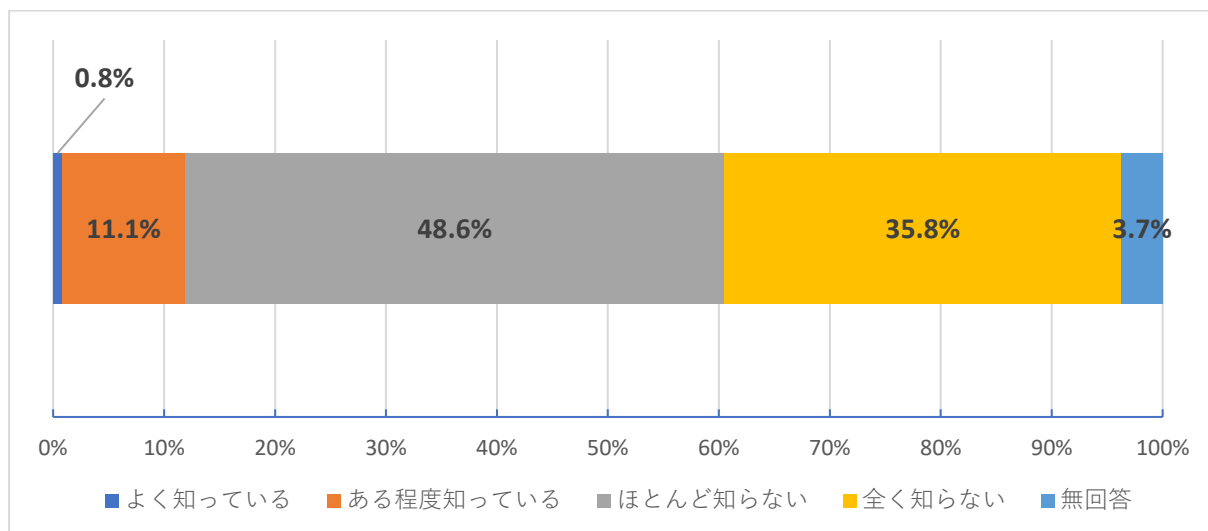
(n=891)

選択項目	人数	構成比
節水	583	65.4%
水環境に関する講演会、研修会等への参加	149	16.7%
森林や草原保全に関する活動への参加	222	24.9%
雨水を浸透させるための雨水浸透ます等の設置	40	4.5%
雨水を利用するための雨水貯留タンク等の設置	146	16.4%
地下水環境保全のための寄付や募金	128	14.4%
地下水を育む農地を保全するための地下水を育む農畜産物の積極的な購入	216	24.2%
その他	23	2.6%
無回答	34	3.8%

「節水」が65.4%と最も高く、次いで「森林や草原保全に関する活動への参加」が24.9%、「地下水を育む農地を保全するための地下水を育む農畜産物の積極的な購入」が24.2%となっている。

(3) 「公益財団法人くまもと地下水財団」に関すること

【問9】 熊本地域の市町村と連携して地下水保全に取り組んでいる「公益財団法人くまもと地下水財団」をご存じですか



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
よく知っている	9	0.8%
ある程度知っている	122	11.1%
ほとんど知らない	534	48.6%
全く知らない	393	35.8%
無回答	41	3.7%

「ほとんど知らない」が 48.6%と最も高い。く、「ほとんど知らない」、「全く知らない」を合わせた割合は 84.4%となっている。

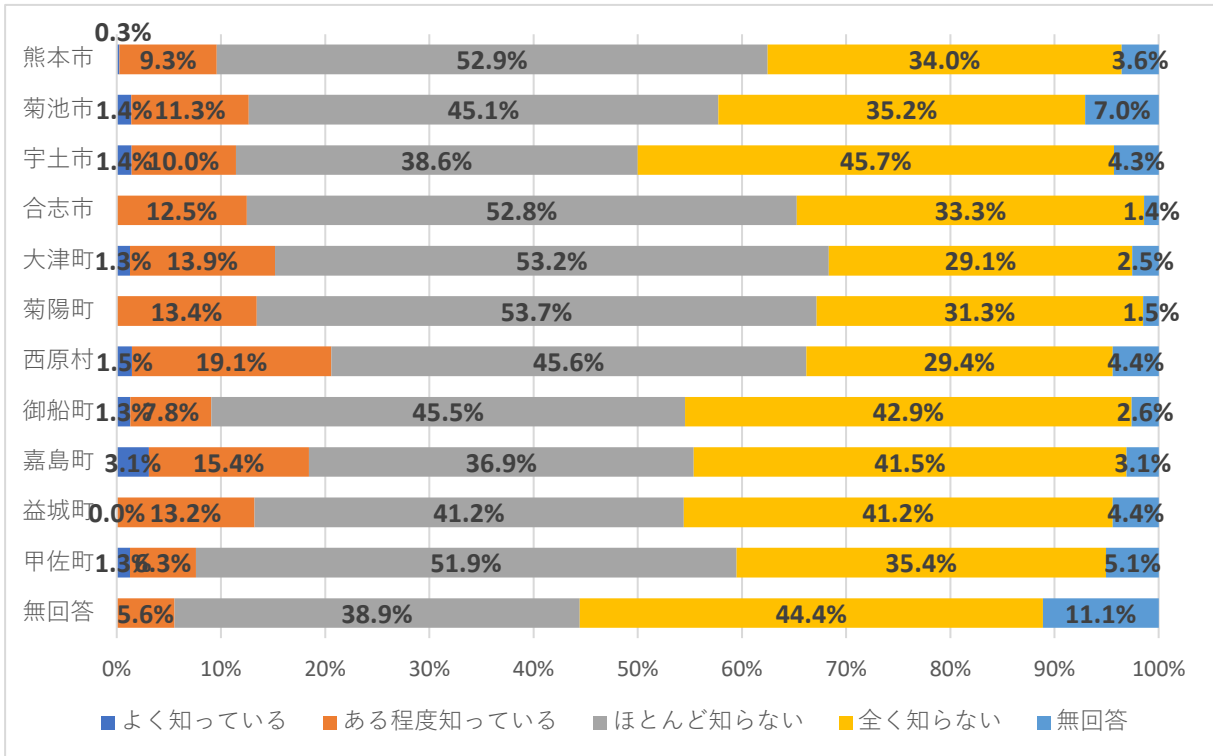
「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は 11.9%となっている。

【回答者の属性別にみた結果】

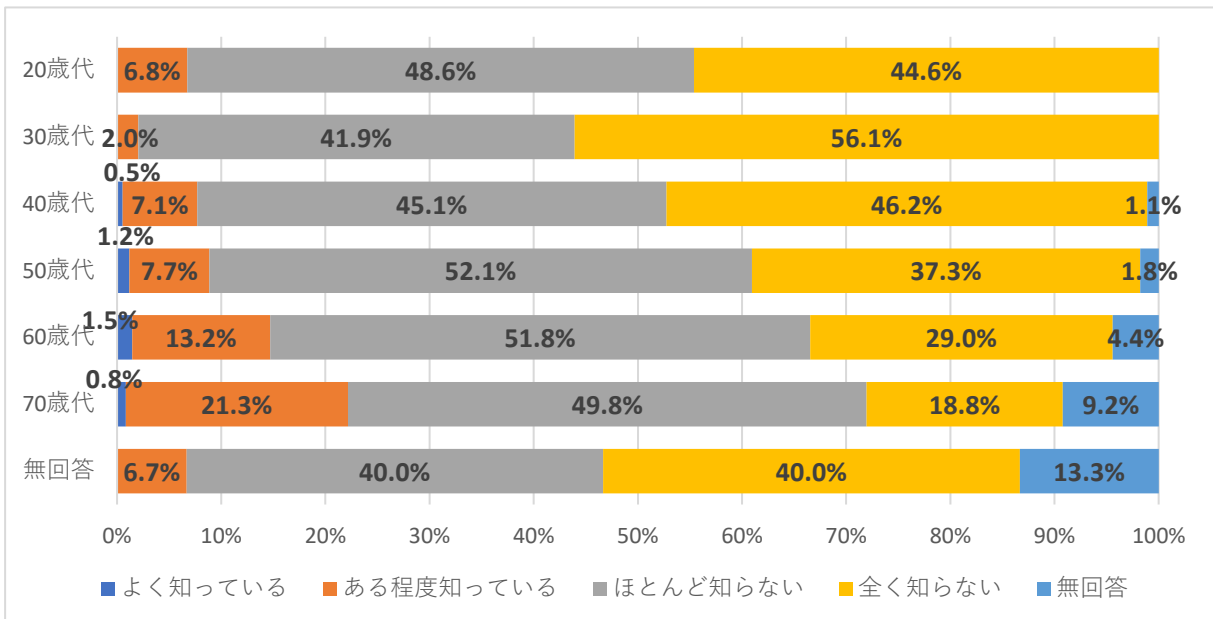
地域別：「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は西原村が最も高く、次いで嘉島町、大津町となっている。

年代別：「よく知っている」、「ある程度知っている」を合わせた割合は70歳代が最も高く、次いで60歳代、50歳代となっている。

【地域別グラフ】

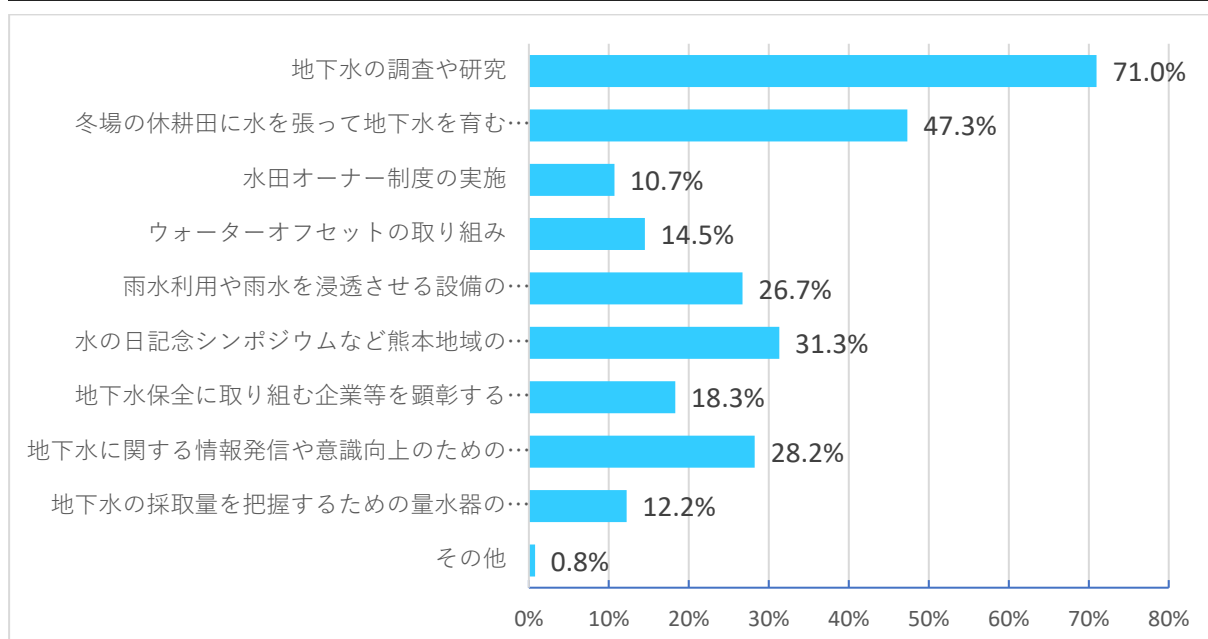


【年代別グラフ】



	よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答
全体	0.8%	11.1%	48.6%	35.8%	3.7%
地域別					
熊本市(n=365)	0.3%	9.3%	52.9%	34.0%	3.6%
菊池市(n=71)	1.4%	11.3%	45.1%	35.2%	7.0%
宇土市(n=70)	1.4%	10.0%	38.6%	45.7%	4.3%
合志市(n=72)	0.0%	12.5%	52.8%	33.3%	1.4%
大津町(n=79)	1.3%	13.9%	53.2%	29.1%	2.5%
菊陽町(n=67)	0.0%	13.4%	53.7%	31.3%	1.5%
西原村(n=68)	1.5%	19.1%	45.6%	29.4%	4.4%
御船町(n=77)	1.3%	7.8%	45.5%	42.9%	2.6%
嘉島町(n=65)	3.1%	15.4%	36.9%	41.5%	3.1%
益城町(n=68)	0.0%	13.2%	41.2%	41.2%	4.4%
甲佐町(n=79)	1.3%	6.3%	51.9%	35.4%	5.1%
無回答(n=18)	0.0%	5.6%	38.9%	44.4%	11.1%
年代別					
20歳代(n=74)	0.0%	6.8%	48.6%	44.6%	0.0%
30歳代(n=148)	0.0%	2.0%	41.9%	56.1%	0.0%
40歳代(n=182)	0.5%	7.1%	45.1%	46.2%	1.1%
50歳代(n=169)	1.2%	7.7%	52.1%	37.3%	1.8%
60歳代(n=272)	1.5%	13.2%	51.8%	29.0%	4.4%
70歳代(n=239)	0.8%	21.3%	49.8%	18.8%	9.2%
無回答(n=15)	0.0%	6.7%	40.0%	40.0%	13.3%

【問9-1】 問9で「1. よく知っている」「2. ある程度知っている」と回答した方に質問です。財団で取り組んでいる事業について知っている内容は何か
(複数選択可)

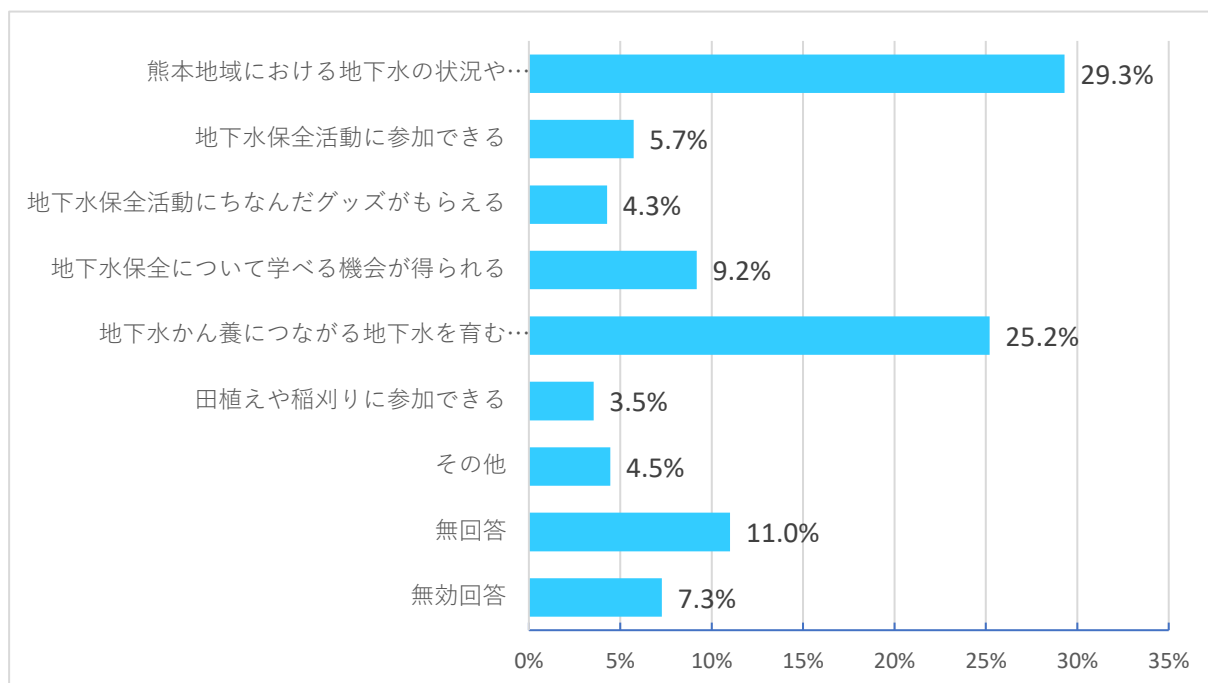


(n=131)

選択項目	人数	構成比
地下水の調査や研究	93	71.0%
冬場の休耕田に水を張って地下水を育む水田湛水の取り組み	62	47.3%
水田オーナー制度の実施	14	10.7%
ウォーターオフセットの取り組み	19	14.5%
雨水利用や雨水を浸透させる設備の設置推進のための取り組み	35	26.7%
水の日記念シンポジウムなど熊本地域の地下水に関する講演会や研修会の開催	41	31.3%
地下水保全に取り組む企業等を顕彰する地下水保全顕彰制度の実施	24	18.3%
地下水に関する情報発信や意識向上のための広報・啓発の取り組み	37	28.2%
地下水の採取量を把握するための量水器の設置や自噴井戸の止水バルブ設置への補助事業	16	12.2%
その他	1	0.8%
無回答	0	0%

「地下水の調査や研究」が71.0%と最も高く、次いで「冬場の休耕田に水を張って地下水を育む水田湛水の取り組み」が47.3%、「水の日記念シンポジウムなど熊本地域の地下水に関する講演会や研修会の開催」が31.3%となっている。

【問10】 公益財団法人くまもと地下水財団には、住民、事業者・行政が一体となり、地下水保全活動を支援する組織として、賛助会『くまもと育水会』があり、多くの方のご加入を募っています。あなたが賛助会の加入を検討する場合どのような取り組みがあれば加入しようと思いますか。最もよいと思うものを一つ選択してください。



(n=1,099)

選択項目	人数	構成比
熊本地域における地下水の状況や地下水保全活動の情報	322	29.3%
地下水保全活動に参加できる	63	5.7%
地下水保全活動にちなんだグッズがもらえる	47	4.3%
地下水保全について学べる機会が得られる	101	9.2%
地下水かん養につながる地下水を育む農畜産物	277	25.2%
田植えや稲刈りに参加できる	39	3.5%
その他	49	4.5%
無回答	121	11.0%
無効回答	80	7.3%

「熊本地域における地下水の状況や地下水保全活動の情報」が 29.3%と最も高く、次いで「地下水かん養につながる地下水を育む農畜産物」が 25.2%、「地下水保全について学べる機会が得られる」が 9.2%となっている。

【問 1 1】 熊本地域の地下水に関するご意見や、公益財団法人くまもと地下水財団へのご意見等がございましたらご自由にお書きください。(自由記載)

自由記述欄に記述いただいたご意見について分類し、重複するものを除き一部内容を整理し以下に列挙する。

○地下水・地下水保全全般について

水質保全に努めてくださっている方に感謝です。私達の生活が地下水 100%で賄われているという他にはない喜び、幸せです。安心、安全な水のありがたさ、幸せを孫の代、未来の子に残していきたいと深く念じています。

県外から熊本へ移住してすぐ水は地下水ということを知り雄大な阿蘇山の地層や地域の環境の恵みを感じています。最初は地下水？！と思いましたが、色々伺ううちに地下水の広大な利用地域と豊富さに納得しています。今後もくまもと地下水財団からの情報なども常に気に向け、大切な命の地下水を住民の一人として少しでも守っていきたいと思います。(地下水も環境もともに貴重な資源を未来へ)

「水の都 熊本」を守っていききたい

夏冷たく冬暖かい熊本の水を大変誇りに思っています。他の地に行けば(住んでみるとなおさら)そのおいしさに本当に感動します。大事に使いたいものです。

他県(沖縄県)に在住したこともあり、熊本の水は最高にきれいで美味しいし、たやさない様に大切に使う行ければと思います。

熊本の水は水質も良く、とても誇れる水だと思っています。全国的に湧水地の外国資本の買い上げや民間企業への水道利権を譲渡したりという話を耳にするたび、熊本の水が心配になります。水は生命に直結する物で、仕組みや活動には詳しくありませんが、熊本の水は熊本の物です。公的機関で守っていただきたいと強く思っています。

水道水でもとても美味しい水が飲める現状を未来へも守っていけるように取り組んでほしいです。

私は十数年湧き水を汲みに行き調理に利用しております。口に入れる水は汲んだ水ですべて賄って暮らしています。お茶、コーヒーは水道水では美味しくなりません。よって湧き水を使います。いつ迄続けられるかわかりませんがこれは節水でしょうがもしそうならうれしいです。他県に行った時熊本の水道水は良いと感じます。守るべき水と考えます。協力したいと思いません。

水の都くまもとを大切に守っていききたい。水が良すぎて熊本を出て行く事を考えられない程である。

我が家(合志市)の水 大変おいしくありがたく頂いております。“節水”に努め地下水の保全に出来る事を協力したいと思えます。地下水に関する事、全く無知でした。

熊本の水の恩恵を受けているとわかってますがいろんな活動に参加するには少し年齢を重ねすぎ気力・体力ともに不足しているのでできず節水や汚水を出さないよう(油や米のとぎ汁など)努力するしかできません。

<p>4月に宮崎から引っ越してきました。宮崎市と比べたら、熊本市、お水は本当においしいです。（水を買う必要がないです）熊本市の水質を守ってほしいし守りたいです。「火の国」だけでなく「水の国」を売りにしてほしいです。</p>
<p>色々な人々が、自分が知らない所で、熊本の水をきれいにしてくれているんだと、いつも感謝しています。本当にありがとうございます。これからも、しっかり子供達に伝えていきたいと思しますので、頑張ってください。（教師）</p>
<p>良い状態を守って頂きたい</p>
<p>生活用水を地下水で賄っている稀有な地域。後世へ残せるよう啓発活動をお願いいたします。</p>
<p>地下水は熊本の宝。自慢できるものです。今まで当たり前のように思っていたのですが、地下水財団の方など努力もあってということに気づきました。心のゆとりがなく、何にもできませんが、これからも頑張ってください。</p>
<p>人体に害なく、水の安全を保つ取組に感謝しています。</p>
<p>かけがえのない水源ムダのないよう使いたいです。</p>
<p>今、当たり前に使っている水。私たちは本当に恵まれていると思います。地下水保全に感謝します。</p>
<p>私たちにかかせない水を作ってくださいありがとうございます。</p>
<p>安く安全でおいしい水道水が飲めるというのは他地域の友よりうらやましがられます。当たり前のことと享受していますが、熊本地震で初めて給水車のお世話になり、当たり前と思っはいけないことを学びました。これからも美味しい水を守るためにもできることからやらなければと思っています。</p>
<p>安心して美味しく飲める地下水は皆さまの活動のおかげです。ありがとうございます。</p>
<p>地下水財団の方々は活動に頑張ってください</p>
<p>地下水はとてもおいしです。ありがたいことです。</p>
<p>普段節水には心がけていますが、特に地下水について考えることもなく生活してきました。熊本の地下水をこれからも守るため、私も何かできることがあれば取り組みたいと思いました。</p>
<p>協力していきたいです</p>
<p>熊本の地下水は美味しいので、熊本県民としてとても誇りに思っています。</p>
<p>こういった地下水を未来の為に残す活動はすばらしいことだと思います。県民の一人でも多くの方が意識していくことが出来れば良いと思います。</p>
<p>農地や山林等が管理されないままの状態が多く見られる様になった。水の大切さ地下水の大切さが分かる様活動したいと思う。</p>
<p>特に関係ないかもしれませんが、水のありがたさを熊本地震の際感じました。嘉島までくみに行った事もありました。現在も水道水よりと吉無田水源までお水汲みに行ってます。その際も水の神様に「ありがとう」とお礼を言って心ばかりをお供えして帰ります。</p>
<p>「くまもと地下水財団」なるものがあるのを知り、これから“熊本のおいしい水”が永くのめますよう活動される事を応援していきたいと思います。頑張ってください！</p>

<p>水は人間の命の源です。熊本はこのおいしい水を地下水でまかっています。でも、このままではこの水もいつかは飲めなくなるかもしれません。おいしい水を今から生まれてくる子供達にもずっと飲ませることが出来るよう森や草原等いつまでも守っていかれるよう願っております。そして熊本の水が日本一おいしいとなるよう少しでも協力できるような思っております。</p>
<p>地下水を守る活動を頑張ってもらいたい。期待しています。</p>
<p>何十年も住んでいて地下水のありがたさを十分にわかっています。意識がありながら無駄に使っているときがあることを反省しています。</p>
<p>熊本の水は世界一と言われるほどです。後世にもこのきれいな水を残せるように皆でしていかねばならないと思います。</p>
<p>私は県外からの移住者ですが、蛇口をひねるだけでおいしい水を飲めたり、利用できる環境は本当に宝だと思います。当たり前になっているこの環境が、これからも当たり前であるように少しでも協力できるようにさせていただきます。</p>
<p>熊本は水がおいしいというのが自慢です。このアンケートを書きながら節水や水についての学習など自分でも本など読みながら学んでいきたいと思いました。</p>
<p>地下水は熊本の宝だと思います。未来永劫と続いてほしいです。次の世代へ良い状態でバトンを渡さなければと思います。</p>
<p>水はなくてはならないものですから財団の方達には今後がんばっていただきたいです。</p>
<p>熊本は地下水だけで飲水などをまかっています。このきれいな水を後世に残すために大切に使用していきたい。すばらしい事です。</p>
<p>熊本は地下水が豊かとよく耳にしますが、詳しいことはほとんど知りませんでした。県外でうがいをしたときに水が不味かったのを思い出します。水がおいしい熊本。熊本で生活できて幸せです。今後も地下水を未来に残していけるよう、自分でも知識を取り入れたいと思いますので、くまもと地下水財団さまにも頑張ってもらいたいと思います。</p>
<p>いつも美味しいお水をありがとうございます。</p>
<p>熊本震災でやっとどうにか生活できるようになり（元の場所で）、環境について少しですが気持ち向くようになりました。何か自分でできることがあれば賛同したいとは思っておりますが、毎日の生活に追われ、私にできるのは、まずは節水のような事です。微力ながら自分にできることから始めていきたいし、何十年後も熊本の地下水が安全で豊かであって欲しいと強く願っております。</p>
<p>天から頂いた資源を住民1人1人が感謝して頂きたい。大切にしましょう。</p>
<p>熊本の水は安全でおいしいのでありがたく思っています。</p>
<p>熊本の水は他県に比べて美味しいので賛助会「くまもと育水会」を応援しています。なかなか参加できなくてすみません。</p>
<p>熊本の水はとても美味しいと思います。これからも地下水の事を少し勉強していきたいと思えます。</p>

<p>県外や海外など熊本以外の土地で生活した経験がありますが、水道水が安心しておいしく飲めるということは大きな財産だと思います。熊本の人たちがそれを当たり前と思わず、積極的に守っていくことができればと思います。またそれが、人と自然、生き物たちが永く共生していくことにつながってほしいです。また個人的にはハイキングしたり、湧き水を飲んだり、農作業に参加してみたりなどが好きなので、そういったものと合わせて、体験体感して学ぶ機会があれば楽しいと思います！</p>
<p>今後とも個人的にできる事として、節水に努めていきたいと思っています。</p>
<p>大切な地下水なので、なるべく質がよく、ずっと使っていけるように、節水に取り組んだり、地下水を守るための活動がわかって、その活動に参加していきたいと思っています。無理なく参加しやすいように情報を教えていただけるとありがたいと思います。地下水保全の情報に目を向けられるよう心がけていきたいです。</p>
<p>くまもとの地下水のために活動してくださっていて、ありがたいです。アンケートしながら、無知な自分に嫌気がさしました。何も考えずに恵まれた環境にいることに感謝いたします。</p>
<p>くまもとの地下水は宝だと思っています。守っていけるようにできることから取り組んでいこうと思います。様々な活動頑張ってください。</p>
<p>関東地域から熊本に来ましたが水道水の美味しさに驚き感謝しています。今では普通になってしまっていますが財団の皆様の努力を感じます。ご苦労様です。</p>
<p>大切な資源を守る社会にしてください。</p>
<p>おつかれ様です。全く知らない事ばかりでした。これから目標をたてて、学びたいと思っております。少し足が悪くなりつつありますが、今できることを充実して人生をすごしたいと思っております。参加できる事は（足がいたくない位に）させて頂きたいと思っております。よろしくお願い致します。</p>
<p>浮島周辺の水は本当に綺麗です。これ以上水質水量が変わらないよう節水心がけます。</p>
<p>詳しくは分かりませんが、将来地下水が少なくなるのであれば利用している地域全体での意識が必要だと思います。</p>

○水量・水質

<p>震災の後、水道水のカルキの量が気になる（多すぎ）。カルキの量の調整をお願いしたい！</p>
<p>より安心、安全な生活ができるように水質検査を徹底してもらいたい</p>
<p>地下水の水質が気になります。私は緑川のそばに生まれ育ちました。小さい頃には緑川でとれた魚で育っていたといってもいいくらいです。しかし、ここ数十年、緑川のアユやモクズガニのおいしさにふれる機会がぐんと減ったような気がします。そのような水が地下水の一部と（又は全部？）となれば、水質が気になって仕方ありません。財団のことは、申し訳ありませんがよく知りませんので意見を述べる事ができません。</p>
<p>自宅の雑草に除草剤をかけていますが、地下水の水質に影響はないですか？近くの田んぼや畑にもみなさん除草剤をかけられています。</p>

<p>最低限の消毒は必要だと思うが塩素や農薬の濃度が気になる。健康に関心があるので蛇口につける浄水器等普及して欲しいです。硝酸性窒素等のことも気になります。米や農作物等（水も含め）安心安全なものが増えていくと嬉しいです。</p>
<p>水質汚染（農薬等）の話聞く 昔のように水の都、森の都であってほしい。</p>
<p>水道の水を冷やして安心して飲みたい。検査は1回だけやったけど安心して飲めるか知りたい。娘が熊本市北区に住んでいますが、水道水がとても飲めるような味ではないと言いまして、水は天然水を買っています。どうかならないものなのでしょうか？原因はどうしてなのでしょう？</p>
<p>熊本地震後空地が多く、雑草が生え、季節ごとに除草剤を散布されていますが、我が家では地下水も使用していて、水に影響がないかと心配しております。（飲み水としては、心配です。）</p>
<p>一度、水道水をかけられた時に大量の蕁麻疹が出た事があるのと同じに、子供と自分のアレルギーが熊本の水なのが気になっています。</p>
<p>より水質を改善する施設を作ってほしい</p>
<p>近年大雨などの災害が多く発生して、その発生した雨はいつの間にか地下にも多く浸透されていると思いますが、地下水が枯れて水量がなくなることがあるのですか。</p>
<p>周りの田んぼも休耕地が増えていて、高齢になり売ってしまう田畑が増えている。水田からの水保全是どんどん難しくなっているような気がする</p>
<p>半導体関連企業の進出で大量の地下水が消費されると思うが水のリサイクル実施して欲しい。</p>
<p>水を大量に使う大工場などは廃水を再利用しているのか？熊本の水はおいしくて豊富なので夏などはよけいに使う。農薬などの使用で水質は悪くなっていくと思う。</p>
<p>熊本は世界的に見ても美味しい水が豊富にあり、本当に恵まれた土地だと思います。しかし実際、水の量は減っていると聞きしたことがありますし（半分程度に減っているとき）、白川も普段の水の量は少ないなあと感じております。熊本に住んでいると、あまりにも恵まれているので、危機感を感じにくいと思います。最近は異常なほどの雨が長期間に降っているのに土石流になって被害を与えることが多く、保水力が大事になると感じます、ブナの木は1本で年間8tも保水する力があるそうです。そういった木が育つ森の育成や使われていない田んぼも水を張って保水する等、ダムをつくる等（立野ダムはできればstopして欲しい）人工物よりも自然の力で地下水を保全する方法を進めて欲しいですし、そういった活動には是非とも参加させていただきたいです。</p>
<p>水量の減少や水質悪化をもっと訴えて欲しい</p>
<p>地下水は美味しくて、夏は冷たく、冬はあたたかく感じます。川の水を浄水して飲用するよりは、地下水を飲用する事はとてもすばらしい事だと思うので、地下水を絶やさず恵みに感謝したいです。私は甲佐在住ですが地下水を利用しているとは思いませんでした。水質が悪化しない為にはどのようにしたら良いのですか？</p>
<p>地下水の水質を調べることができないか。井戸水なので、あまり水質がよくない気がする（洗濯物（白い衣服）が黄色っぽく変色する）（アパートなので個人的には調べることができない）</p>

○啓発・PR など

各市町村で座談会を行う
学校教育等で恒常的に環境教育の充実を為していく事が肝要であります。只現在は、通りいっぺんの年一、二回の教育が殆どで定着とは程遠い感があります。西欧、北欧並みに小さい頃から水に限らず自然との共生を大切にすることを徹底する以外、環境教育は掛け声倒れになります。すべては教育が大切に切に思います。
県民の方が地下水の恩恵をどの程度受けているのか。またこの地下水が使用できない場合にはどんなことになるのかについて知る機会があればより一人ひとりの行動や行政側が取り組む内容も変わってくるように思います。様々な事業に取り組まれている事と思いますが、身近にせまる課題等について県民の方々と共有が重要な気がします。地下水保全への取り組みありがとうございます。できることで協力いたします。
知る機会がないので熊本の水がどんな水でどれくらいあるのか小さい子供の時から学べるとよいと思います
水がおいしい、水道水があたり前に使えるという事のすばらしさが、子ども達にも実感できればなあーと思います！
どの地域が地下水なのか、もっとアピールした方がいいと思う。アパートに住んでいますが、ここも地下水を使っているのかわからない。水がにおう時もあり、本当に地下水なのかうたがってしまう。
公益財団法人くまもと地下水財団の活動 PR が少ないのでは。全く知らないし、目にした事が無い。
分かりやすい PR 活動を頑張って下さい。
熊本のおいしい、大切な地下水を守るとはとても必要なことだと思います。地味なことかもしれないかもしれませんが、街中でのパネル展など、しつこいくらいにくりかえし訴えていくことも必要だとりくみかだと思います。私は寄附も会員もしませんし、なりませんけど、活動は必要だと思います。
熊本に子どもの頃から住んでいると、この水の素晴らしさに気付く事ができないので、他の県か国と比べて伝える事が大切だと思います。サントリーさんが行っている SUP のイベント等は、身近に水を体験できるのですばらしい取り組みだと思います。
地下水保全活動のアナウンス(テレビ、ラジオ)
鹿児島から今年熊本に移住しましたが、水道水のおいしさに驚きました。個人や家庭で手軽にできること、具体的なことをもっと周知してもらえれば協力していきたいです。(水田等土地を持っていないので…)
多くの人に地下水保全に対して重要性を周知徹底
このような組織の有無すら知らない市町民が多くいるのではないかと。もう少し PR が必要ではないでしょうか。

<p>子どものころ断水とかあり、また、熊本地震のとき断水または濁りがあつたりして、水の大切さを感じる。最近、水道の水が蛇口をひねると直接飲める水が出る。そんな便利さの中で、水への関心やありがたさを忘れてるように思う。熊本の水を守るためにも、水について学習する、知ることが大切だと思う。そして、この水を後世に残していくためにも、熊本に住んでいるみんなですべて守っていくべきことだと思う。</p>
<p>熊本に住みはじめてから「熊本の水はおいしい！水の都！」と知りました。もっと水について興味を持ってもらえるよう、子ども達にアピールして行ってほしいと思います。</p>
<p>全国に誇れる熊本の地下水を全国規模でアピールして、地元の人その魅力も再確認して改めて自分の住む熊本の地下水の有難さ、素晴らしさ、貴重さを感じることができて、保全に努めようとする機会や場をたくさん作ってほしいと思います。あたりまえな事が決まるとあたりまえではない事を知るいい機会を作ってください。</p>
<p>もっともっと PR を。</p>
<p>子供達と一緒に参加出来るような取り組みなどあれば是非参加したいです。子供達へ水の大切さや熊本の地下水の知識を教えるいい機会になればと。体験型・・・例えば農家さんのお仕事体験を通じて水や食べ物大切さを学ぶような事ができればいいと思う。あるとするなら情報が欲しい。</p>
<p>公益財団法人というものを知らなかったのも、もっと、ひんぱんに情報を流すと良いと思う</p>
<p>もう少し知名度を上げるために SNS などを使ったりして活動内容とかを広めた方がいいと思った。知名度を上げれば地下水の現状を知ったり関心を持つ人が増えると思った。</p>
<p>熊本の水がとても貴重なのは判ってますが日頃の生活に追われてゆっくりと考えることがないのが現実です。TV等で時々知らせしてほしい。(印刷物は余りにDMが多過ぎて見落すので)</p>
<p>未来の子供達のために安全、安心な地下水の活用をうながして下さい。</p>
<p>1 地下水に関する講演会、研究会の年間の行事予定を知りたい。 2 災害などにより時々刻々変わってゆく地下水の現状を知りたい。</p>
<p>学校で学べるとよいと思います。大人はそういった環境がないですが、TV やラジオ、新聞など活動を紹介していくとよいと思います。</p>
<p>私の住む地域は以前から水不足で悩んできました。現在吉無田水源が家庭に流れる様になりましたが、それまでかなり苦労してきました。水の大切さ、水のありがたさ、水があることで生活が豊かになります。普及活動は大事だと思います。あたり前の水でないことを知ってほしいと思います。</p>
<p>湖や河川のウォーターレタス等を見ると、撤去のお手伝いをしたいと思う反面、富栄養化なのか？と考えてしまいます。各家庭の排水はちゃんと海につながり、自分たちへ返ってくるものという意識をくまもとの水のありがたさを県民はよく理解していないのではないのではなからうか。洗剤だけでも良いものを使うような啓発と意識改革が望ましい。</p>
<p>もっと広く水の大切さを伝えるべきと思っています。大人はだめだから子供たちに現状を伝えるとより広がると思います。</p>
<p>学校などで子供達にも熊本の水の教育をしてもらったら良いと思います。私も子供の学校での作文で熊本の水に感心を持ちました。</p>

地下水財団というものを今回初めて知りましたので、もっとアピールしていくべきだと思います。(TV、SNS等)
広報誌を通じて啓発してパンフの作成
学校への啓発活動や体験活動。保育所、幼稚園含む。自治体等での短く分かりやすい出前講座 アナログ人間なので、ホームページ、SNS等だけでなく、情報誌、広報誌等活字での発信もお願いします。
熊本を離れ別の地域で数十年生活したからでしょうか？水資源の大切さを痛感します。熊本の豊かな水源は当たり前ではなく、未来永劫続くものではないということを実感している人が少ないように感じます。一人ひとりの節水や川をよごさない活動等、学びの場が必要だと思っております。
他県から引っ越して以来、熊本では水道水がおいしくて驚きましたが、もっと驚いたのはその水を惜しみなく使っていたことです(歯磨きや食器洗いの時に、使わなくても水を出しっぱなしにしている場面が多かった)。以前、住んでいた地域では、多くの家庭に節水コマが配布されていて、水を大事に使うのがあたり前でした。熊本の水はおいしいので、幼少期から節水教育ができれば、節水意識が浸透するのではないのでしょうか。
コロナ禍で活動の制限がありますが、啓発活動が弱いような気がします。もう少し積極的な活動があればいいかと感じます。他県と比べたら普通に美味しい水がありあたり前ですが、環境はすぐ変わります。意識改革の必要性を人それぞれが持てる様な活動があればと思います。
大切な資源を守っていかなければいけないと思う。小学校等の授業で動物園横にある施設に見学に行ったことを覚えています。県全体でしっかりと取りくむ活動をもっと周知することが大切だと思う。
地下水は知っていても地下水財団は知らない人が多いのではないですか。水はとても大事なものですし、それを支える財団の事業も大事ですよね。それを知ってもらう為に何かの行事とできあわせて水環境に関する研修会や講演会を開催されたらよりきく機会も多くなり為になるのではないのでしょうか。
熊本でもスーパーなどに2Lくらいでたくさん売られてる水がたくさんありますが、そしてよく売れているようですね。熊本の水道水はとてもおいしいですね。熊本でペットボトルの水を買っていく人はどう思っているのでしょうか？もっともっと水の大切さやおいしさをPRすべきでは？
平成24年4月1日に「公益財団法人くまもと地下水財団」が発足したとのことですが、当財団の事業、活動について私だけかもしれませんが、なじみが薄く、もっとTV等を通じて、地域住民への啓発活動を行ってほしいと思います。
轟水源が有ることは知っている。又、不足分は球磨川より取水していることも分かっています。ただ今まで深く考えず、過ごしてたので、今後は注意します。広報等を活用し、水の大事さを教えて下さい。
大人はもちろん、子供達にも「地下水」という恵まれた環境であるということを実感させ、それを守っていかなければならないということを実感の場を活用し、もっと普及していく必要があると思う。

熊本の水はおいしいです。水を守る為に情報が欲しいです。県外に出た時にシャンプーして熊本の水との違いがわかります。リビング熊本、熊日すぱいすなどに情報提供して欲しいです。
江津湖などで子ども向けの体験型イベントやファーマーズマーケットをするのも啓発になりそうだと思います。
地下水保全活動にできる範囲で参加したい気持ちはある。出来れば参加日の広報があればよい。
熊本地域の地下水がほぼ 100%使用されていることは知っていましたが、くまもと地下水財団があることは知りませんでした。活動をもっと多くの方に知っていただくことを望みます。若い方たちへの SNS での発信！！マスコミ等(テレビ、CM) を利用する！！他にもいろいろあると思いますが、未来へつなげる活動をこれからもよろしく願いいたします。
他県に行ったとき水道水を飲んでみると、熊本の地下水がおいしい事がわかり他県の水は飲めないほど!! 熊本の水はおいしい。これに浄水器をつける家庭があるけれど必要ないのでは思うほどおいしいです。もっと身近にわかりやすく地下水(道) についてのアピールがあると地下水について関心をもつのではないのでしょうか。それに関しての農業についても。
水の都と呼ばれていますが、八景水谷公園等の水と接する場所を増やしていき、考える場を多く作るのが良いと思いました。
各部署にかかわりの方々が懸命に各々力を尽くされている事と思います。何も知りませんが、市民の皆にこうしてほしいとこういう事をするから協力してほしいと広報して下さい。それを見て自分にできるか判断したく思います。リーダー様の企画力、参加して楽しさが味わえること等期待してます。
何よりも知名度が低すぎると感じました。

○アンケートに対する意見

このアンケートで地下水について考えさせられることになりました。ありがとうございました。今後の活動もよろしくお願いいたします。
水田に水を張っている所を前から見たことがあり、何のためにやっているのか知らなかったので、今回知れて良かった。水を張ることで次の年の稲作にはどのような影響があるのかを知りたいと思いました。
どのような活動をされているのか全く知らなかった。なかなか個人での賛助は難しい
私が益城町に来た頃は(約 30 年前) 外にある水の出る場所から、たくさんの水が 1 年中でていました。それが、ここ 10 年前頃からでしょうか、だんだんと水量も少なくなり、出ない月も増えていきました。現在は、地震により出なくなりましたが外で車を洗ったり、花に水をあげたりと、おしみにく使っていました。今は出なくなったので、水の大切さをすごく痛感しています。このアンケートもそうですが、今からはいろんな取組みが大切になってくると思います。私自身もこのアンケートによりいろいろ考えさせられました。
地下水を保全しないといけないと知りませんでした。くまもと地下水財団を知りませんでした。

<p>熊本は地下水に恵まれ、節水のこと意識にありませんでしたが、アンケートを頂き、意識できるようになりました。この恵まれた環境に感謝し永遠に続くことを願います。</p>
<p>今度のアンケート調査で地下水に対する考え方が変わりました。地下水は大事だなと思いました。大切にしていきたいと思います。</p>
<p>熊本に長期間住んでいるので、水が美味しいとか水が地下から湧き出るといった当たり前という感覚におちいってしまっていた。今回のアンケートを通して、改めて熊本の地下水について考えさせられた。ありがとうございました。</p>
<p>今回アンケートをいただいて、活動を知るような状況で申し訳ないなと感じています。これからも自分にできる活動（節水）を心がけていきたいと思います。</p>
<p>これを機会に毎日、少し地下水の事を考えたいと思うタイミングになりました。</p>
<p>水の大切さについて分かっているつもりでしたが、このアンケートを回答していく中で、普段の自分の節水はできていたかなと振り返りきっかけになりました。くまもとのおいしい水の恩恵を受けている私たちだからこそ、できることを取り組んで守っていきたくて改めて感じました。ありがとうございました。</p>
<p>熊本が地下水でまかなわれていた事は知っていましたが、成り立ち等はわかりませんでした。【問9-1】は実際に取り組まれている事なんですね。そういう事も全く知りませんでした。もう少し、テレビやラジオ、イベント等で周知した方が良いと思います。このアンケートにより、解った事もあり、勉強になりました。熊本の水は本当に美味しいですね。県外に出てみてあらためて思います。後世に伝えていきたいです。自分が出来る事は、少しでもやってみようと思います。</p>
<p>アンケートを通して初めて知ることが多くありました。</p>
<p>熊本の水は美味しいのが当たり前と思っただけでバックグラウンドを何も知りませんでした、今回勉強になりました。</p>
<p>このようなアンケート調査は、財団等知る機会になるとおもいました。</p>
<p>熊本の水は全国でも美味しいと有名で、なんとなく自慢に思っていたのですが、美味しい水を保護する事には全く気が向いていなかったのが今回のアンケートで考えさせられました。何か自分に出来ることをしようと思います。</p>
<p>今回のアンケートで初めてこの財団がある事を知りました。これからも啓発運動を数多くお願いします。</p>
<p>アンケートの内容がほぼ知らないことばかりで言葉の意味も分らず、もっと一般に知らせる必要があるのではないか。</p>
<p>「地下水には限りがあり、節水は必要」ということはなんとなく感じますが、日常生活でそれ以上のことは知らずに過ごしています。今回のアンケートが来て、内容を見て、もう知らなくてはいけないと感じました。しかし、そう感じる機会は普段なかなかありません。多くの人に関心を持つきっかけがあればよいと思います。</p>
<p>公益財団法人くまもと地下水財団と云う事は聞いたことはあるが、どんな事かは知らなかった。催し物があっても車はなし、運転できないので足がなくどこへも行けない。</p>
<p>このアンケートで財団のことなど知りました</p>

○要望・提案・苦情など

おそらく市の天下り先にもなっていると推察するが設立の意義はちゃんとあると思うので、理念だけにとどまらず、実行力ある取組みを期待したい
田植えや稲刈りなどのかつ動を増やしたら、もっと水の事、環境の事を知れる。
原野に沢山広葉樹を植林されたら良いと思います。
「雨水貯留タンク」は、助成金ではなく、設置したい人には最初の1台までは無料配布、2台目から助成金等、手軽に利用できるようなれば効果が出ると思います。設置したいけれど、費用が出せないというところもあるでしょうから。
「貯水タンク・浸透マス」を全戸へ義務付を長期計画で市や県、企業と一緒に計画したらいかがでしょうか。又、無駄な支出を見直し、市の各部所への配布金（予算）も年度末で使い切るのではなく、余ったら返す。次年度予算も減らすのではなく、安心して予算をつける等、いろいろな知識を出しあえば、無料で施行出来るのではと考えます。長期計画で少しずつ進めていけたらいいですね。熊本の水がすばらしいのは他へ出てみるとわかります。「個人」で「希望宅」では、水のすばらしさはわかっているにもかかわらず進みません
同封されていたリーフレットの断面図について大まかに水の流れが理解できればいいということなのだと思いますが、隣の図の「地下水プール」「砥川溶岩分布域」の示す範囲とあまりに違って、このリーフレットで子供達に説明はできないと思いました。ホームページの断面図は少し訂正されているようですが…。わざわざ砥川溶岩を図に入れるのでしたら、熊本平野の下に大きく広がって、江津湖の下にも無いとおかしいではないですか？専門の先生が役員でいらっしゃるのに。一般の人にも理解してもらうために作るものでしたら、余計に間違った表現は良くないと思います。
多くの方が財団の活動の必要性を感じていますか？
貴重な水資源を守る取り組みの拡大についてよろしくお願いします。地下水をくみ上げてペットボトルにして商品化する事業は規則が必要ではないか。
財団など金のかかる法人をやたらに作ってもらいたくない
水道料金が高いと思います
市の中にこの部署を作り、関係する課から1～2名引き抜いて検討会を立ち上げるべきだ。ひきぬかれた課は減員にもなりスリムになる。市のOBや50才以上のものが担当しても費用の無駄遣い。市長が真面目にとりくまなければ、水はあぶない。このアンケートに自分の記名ができない。これに答えた人にどう回答するのか。これ自体ムダにならないか。
肥後の水とみどりの愛護基金との違いは何ですか？天下り先を増やしたいだけですか？

○その他

熊本の地下水に関することはある程度知っていますが、「公益財団法人くもと地下水財団」については、ずっと熊本に住んでいますが、組織、活動とうについてあまり知りません。どこかではお世話になっているのかもしれませんが...

私は二十数年南阿蘇に住んでいました。幼いころから飲んでいた水は豊富できれいでとてもおいしかったです。熊本の水は全国的にも質がいいと聞きます。市内へ住んで数十年、最近では水道の水を直接飲むことがありません。火を通してお茶を飲みますが、コーヒーやご飯を炊く時、ペットボトルの水を使うことがあります。地下水が悪いということではありませんが、時々阿蘇へ行って水源の水のおいしさを痛感します。節水には興味があり入浴した後のお湯を洗濯に使ったりしております。市内の水ももう少しおいしくければと思います。

近年は水稲から大豆への転作が奨励され地下水の涵養には大きなダメージとなっている。国の政策を変えるのは難しいが、米作りに今一度補助金(肥料代程度)を制度化し、稲作へ転換を図りたい。結果として地下水の増量、洪水の防止等に寄与する。

今回、初めて知りました。顔が見えない、活動も見えない。湧き出てくる水はきれいなのに、下水、動物園等の汚水が入り、きたない水になって流れている。美観地区と言われているのに悲しい 美観湖水地方のようになるといいなあと思っています。見た目も美しい地下水にしてください。

集合住宅から一戸建てに越したら夏は冷たくておいしく冬はぬるめなので洗い物が楽で「地下水」を実感できていたのですが、今の家は本管から遠いせいか夏は温湯冬は冷水で困ってます。業者に言ってもちょっと無理との事で、残念ながら地下水感無しです。時々水道から直接飲んでもおいしさを感じないです。

地下水を利用するにあたってメンテ等のコスト、水道料金への反映が（利用していない他の行政エリアでの料金）わかると良い。（どれぐらい安いのか？または高いのか？）

熊本地震後、マンション建設ラッシュの中で地下水を昼夜問わず排水しているところを何度も見かけた。地盤の陥没や地下水の現象が気になる。以前は地下水位の電光掲示板が市役所前にあったと思うが、最近見かけない。節水の取組も小さくなっているように感じる

熊本地震を経験して水の大切さを学びました。以降、節水には気を配っております。人間は忘れていく生き物だとも思います。忘れないために計画断水等、水の有難みを感じられる日が年に一度くらいあってもいいと思うのです。病気、高齢者にも配慮しながら...熊本は水道水からミネラルウォーターが出てくると県外の方はおっしゃいます。私も県外での生活も経験して本当にその様に感じております。そしてその美味しい水のおかげで米もおいしいです。“水の有難み”は水を失ってからしか経験できませんでした。方法としては間違っているかもしれませんが、天災を受けてこそ分かり得た事だと思えます。

5月に他県（関東方面）から転居したばかりですのできちんとした答えになっていません（と思っています）又、様々なイベントに若ければ参加したいところですが、高齢（80才近い）ともなれば参加の交通や体力的な低下でイベント等は無理と考えます。自分で考えて（節水、水の汚染防止など）出来る範囲での参加をしていきたいと思えます。乱筆です。御判読下さい。

<p>西原村に住んでいますが、熊本地震の後より水道水の水温が高くなったような気がします。なぜなのでしょう？もとの冷たくてすっきりした水が欲しいです。</p>
<p>すみません。存在は知っていましたが、加入などしていないので詳しい内容はわかりません。一般住民に逆に求めることなど発信されているなら情報の得る方法を知りたいです。</p>
<p>中国資本が熊本の湧水地(江津湖公園近く)を買い取っているというニュースがあったと思います。今現在の状況、今後の対策などしっかり市民へと情報提供して欲しいと思います。市長がこの財団の設立によって地下水保全を。。と市政だよりに述べていたが、“本気度”が全く感じられない。まずは学校給食が米飯給食を増やすこと。お米(無農薬栽培)その他の野菜等の有機自然栽培をしている農家への支援など具体的に地下水保全へと取り組んでほしい。確実に水量が減っている。</p>
<p>水前寺江津湖公園地区の「水資源」の中国人による土地買い占めの動きがあると聞いた事があります。絶対、こういう事があってはなりません。もし、事実があれば断固反対して拒否してください。行政とも情報交換しながら、絶対に外国資本に妥協してはなりません。単なるうわさであればいいのですが？</p>
<p>自宅は井戸ポンプで地下水を引いていますが、水質や水量がどれだけあるか知りたいです。</p>
<p>熊本地域の地下水だけでなく、他県の利用状況、問題点も多く紹介して欲しい。</p>
<p>まずは教宣活動すべきだと思う。ほとんどの人は賛同してくれると思う。</p>
<p>熊本市の水道水は、とても誇れるものです。その質、量とともに保ってほしいと思います。このアンケートの目的はわかりませんが、何か水のゆたかさに終わりを迎えているのかと？</p>
<p>今住んでいる所も地下水があればよかったと思う。今は地下水ではないのであまり良くないと思います。</p>
<p>NHK の放送でタモリさんの地下水源や湧水等をたどる旅の様な物を観て勉強になりました。私達の地区でも汚水を少しでもきれいにしようと EM 菌が定期的に配布されております。</p>
<p>熊本地域の地下水は記載されている様に「宝」であると感じております。加藤清正公の時代では「水」の流れを動かして、経済を動かし人々の生活を豊かにしていたといった記載も残っています。私は熊本は世界に誇れる様な資源をたくさん保有している土地であると考えています。その1つが「地下水」であると考えます。この地下水をブランディングして全国に、世界に熊本の価値を提供して頂きたいです。その様な取組みがあれば、加入し、できる事がありましたらぜひお手伝いしたいと考えております。</p>
<p>菊陽町では企業などが誘致されているが、地下水が目的であるんだと思いますが、汚染も心配ですが、地下水は企業優先になり心配です。そんなに経済が大事なのかと思う。もう少し自然と水を大事にする事が大事だと思う。</p>
<p>水が汚れば命も危ないので今の経済中心の考え方ではなく、地球を守るという考え方でなくては次世代にこの地球を引き継ぐことは難しいと思います。経済中心ではなく命を中心としたまちづくりが必要だと思います。</p>
<p>くまもと地下水財団の事全く知りませんでした。私は宇土市に住んでいますが地下水道には加入しています。家の地下水も阿蘇外輪山の地下水盆から来るのでしょうか？ 水は本当に一番大切だと思っています。</p>

<p>「未来の子ども達の為に」 私の周りで出会ってきたたくさんのお母さん達が一人産んだら子どもはもう要らないと言ってるんですよ、どこもかしこも人手不足なのに。「水を大切にしましょう」大切に人が減っているのに、どうやって大切にしていけるのですか？</p>
<p>貴地下水財団におかれましては地下水保全にご尽力いただいておりますことに御礼申し上げます。地下水盆地域において企業等を含め地下水採取が多くなることが懸念されます。現在地下水の採取は届出だけかと思いますが、今後は許可制も必要かと思えます。事業者の駐車場等も地下浸透する方法などPRも必要かと思えます。</p>
<p>①西原村「俵山ふもとのお池さん」くめどもつきぬ（池）でしたが、熊本地震で水が貯まらなくかれてしまいました。昔から鉄分がいっぱいふくんでいて水を汲みに来る人沢山だったほど人気でした。◎なぜかれてしまったのか地元の私たちに教えていただきたいものです。</p>
<p>ガソリンスタンドでの洗車をやめさせてほしい。黒川温泉のように市内でも洗剤を使わない生活を提案してほしい。農業の肥料や農業がどれだけ地下水に影響を与えているのか教えてほしい。</p>
<p>宇土に住んでいますが、水に恵まれているという実感はありません。</p>
<p>私は菊陽町に在住 50 年以上勤務先は熊本市東区、二十年近く前菊陽町に富士フィルム稼働、平山町から小山町まで広範囲大量の水を汲み取り、垂れ流し…また超大型の半導体企業誘致は仕方ないが次世代の地下水量が心配？</p>
<p>現在、各地でエネルギー確保のためのソーラーパネルの設置がされていますが、森林を伐採しての設置は逆にCO2を増やし、木の保水力を減らし地下にしみこむべき水が地表に流れているのではないかと疑問に思っています。また、地表に降った雨が森林や水田、田畑から地下に浸透するためには適切な手入れをされていなければならないと考えます。農林業に関わり仕事をしている人が減少しているのは、その仕事では生活が成り立たないからで、生活するための十分な報酬が得られれば従事する人が増え、手入れをされる面積が増え、ひいては豊富な地下水の保全に役立つのではないのでしょうか。</p>
<p>私達の地域は緑川の近くの地下水を利用しています。時折、砂が有り、水道に詰まったり、お風呂の下がザラザラとしたり、ここの地域だけでするので、皆の悩みでもあると思います。以前聞いた事ですが、町の水道になるのでは？…と！！どちらにせよ、地下水利用であることは違いないのですが、まずは私自身は節水に心掛けてはいるつもりです。あまり参考になるような内容にはならなかったでしょうね。</p>
<p>保全に協力したいが、方法が分からない。自分に何が出来るかもっと知りたい。</p>
<p>川が多すぎていつ氾濫するか分からない（自然災害が多発している）。そもそも宇土市がこの財団に入っている意味が分からない。宇土は地下水盆地を共有しているとは思えない。地下水を利用できるのは長年の住民でくみあげポンプがある家だけです。</p>
<p>熊本県内の企業も多く地下水を利用している。何らかの形で地下水保全に参加するべきでは？ （阿蘇の地下水涵養林等の取組み、または寄付や募金）</p>
<p>地下水保全と対称的な地下水ボーリングが簡単に行政から許可が出ている？矛盾している。ボーリングに規制が必要では。</p>
<p>水道事業の民営化は絶対にしないでください</p>

誘致企業が貴財団に入るよう県から言ってもらいたいと思います。

新聞に掲載されている肥後銀行関係、肥後の水とみどりの愛護基金は読んだ事があるけれど、公益財団法人くまもと地下水財団があるのは知りませんでした。

私は熊本市出身ですが、熊本市の水道水は飲めますが、西原村の水道水はまずくて飲めません。なぜでしょう。

トイレの水も地下水なのは贅沢だと思います。

地下水をすべての水道水で使用するのはもったいない。

勉強不足で何を質問して良いかわかりません。

Ⅲ. 調査票